

令和4年度
朝霞『未来・夢』子ども議会
会 議 録

令和4年10月22日（土） 開会

令和4年10月22日（土） 閉会

朝 霞 市

朝霞市教育委員会

朝霞“未来・夢”子ども議会





富岡勝則市長



獅子倉千代子市議会議員



二見隆久教育長



一般質問の様子①



一般質問の様子②



一般質問の様子③



一般質問の様子④



一般質問の様子⑤



一般質問の様子⑥



昼食時の様子



「子ども“未来・夢”宣言」打ち合わせ（全員協議会室）



「子ども“未来・夢”宣言」



令和4年度「朝霞“未来・夢”子ども議会」会議録 目次

議事日程	1
出席議員	1
説明のため出席した人	2
朝霞市議会から出席した人	2
本会議等に参加した事務局職員	2
開会及び開議の宣告	3
会期の決定について	3
市長あいさつ	3
市議会議長あいさつ	4
一般質問	6
小学生の部 議事進行【進藤優羽議長 佐藤璃空副議長】	
山田琴美議員	6
金章太郎議員	7
中澤将議員	8
小澤絆菜議員	9
大場健議員	9
佐々木穂夏議員	10
黒川歩睦議員	11
永田結唯議員	12
吉田明莉議員	13
宮原彩花議員	14
岡崎汐南議員	16
八巻凜音議員	17
平野美結議員	18
関沼初音議員	19
麻生凌矢議員	20
小日向美春議員	22

宮岡佑和議員	23
高井結心議員	24
中学生の部 議事進行【谷森春香議長 大畑凜香副議長】	
岡部泰希議員	26
篠崎勇仁議員	27
園原佳紘議員	29
東 瑛太議員	30
松本 幾議員	31
佐々江竜馬議員	32
黒沢莉乃議員	34
青井羽李議員	35
子ども“未来・夢”宣言	36
閉会の宣告	37
書面による答弁（当日欠席者分）	40
参考資料	
子ども“未来・夢”宣言	44
質問通告事項一覧表	46

令和4年度「朝霞“未来・夢”子ども議会」

議事日程

令和4年10月22日（土曜日）午前10時開会

- 第1 開会及び開議の宣告 子ども（小学生）議長
第2 会期の決定について
第3 市長あいさつ
市議会議長あいさつ
第4 執行部等の紹介 市長公室長
第5 一般質問 子ども議員
第6 子ども“未来・夢”宣言 子ども（小学生）正副議長
子ども（中学生）副議長
第7 閉会の宣告 子ども（中学生）議長

* 議事進行 前半：小学生正副議長 後半：中学生正副議長

* 閉会后 記念撮影

出席議員（28名）

朝霞第一小学校	6年	金	章太郎	議員									
朝霞第二小学校	6年	中	澤	将	議員								
朝霞第三小学校	6年	佐	藤	璃	空	議員	6年	大	場	健	議員		
朝霞第四小学校	6年	進	藤	優	羽	議員	6年	佐々	木	穂	夏	議員	
朝霞第五小学校	6年	黒	川	歩	睦	議員	6年	永	田	結	唯	議員	
朝霞第六小学校	6年	吉	田	明	莉	議員	6年	宮	原	彩	花	議員	
朝霞第七小学校	6年	岡	崎	汐	南	議員	6年	八	卷	凜	音	議員	
朝霞第八小学校	6年	平	野	美	結	議員	6年	関	沼	初	音	議員	
朝霞第九小学校	6年	麻	生	凌	矢	議員	6年	小	日	向	美	春	議員
朝霞第十小学校	6年	宮	岡	佑	和	議員	6年	高	井	結	心	議員	
朝霞第一中学校	3年	岡	部	泰	希	議員	3年	篠	崎	勇	仁	議員	
朝霞第二中学校	3年	園	原	佳	紘	議員	3年	東		瑛	太	議員	
朝霞第三中学校	3年	谷	森	春	香	議員	3年	松	本		幾	議員	
朝霞第四中学校	3年	大	畑	凜	香	議員	3年	佐々	江	竜	馬	議員	
朝霞第五中学校	3年	黒	沢	莉	乃	議員	3年	青	井	羽	李	議員	

欠席議員（2名）

朝霞第一小学校	6年	山	田	琴	美	議員
朝霞第二小学校	6年	小	澤	絆	菜	議員

説明のため出席した人

富岡勝則	市長	神田直人	副市長
二見隆久	教育長		
宮村徹	市長公室長	毛利敏郎	危機管理監
須田祥子	総務部長	清水豊	市民環境部長
佐藤元樹	福祉部長	麦田伸之	こども・健康部長
山崎明日香	都市建設部長	村山雅一	会計管理者
益田智美	上下水道部長	野口邦彦	学校教育部長
神頭勇	生涯学習部長		
斎藤勉	選挙管理委員会事務局長・監査委員事務局長		

朝霞市議会から出席した人

獅子倉千代子	議長	福川鷹子	副議長
--------	----	------	-----

本会議等に参加した事務局職員

・議会事務局

太田敦子	事務局 長	高田隆男	議会総務課長
柴沼勇太	議会総務課議事係主任	宮下洋子	議会総務課庶務係主任

・政策企画課

山本良太 政策企画係主任

・シティ・プロモーション課

沼澤信哉 広報係主任

・市政情報課

河田賢一	課長	大井田和恵	課長補佐
細田啓行	市政情報係長	小曾根由香	市政情報係主任
石井正大	広聴統計係長	宇都木幸乃	広聴統計係主任
手嶋貴一	広聴統計係主任		

・こども未来課

石田晴一 こども給付係長

・教育指導課

松本欣巳	課長	太田禎治	主幹兼課長補佐
遊馬嘉和	指導主事		

◎開会及び開議の宣告

- 進藤優羽議長・佐藤璃空副議長** 皆さん、おはようございます。
- 進藤優羽議長** ただいまから、「朝霞“未来・夢”子ども議会」を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

(午前10時)

- 進藤優羽議長** 本日の子ども議会の小学生議長を務めさせていただきます、朝霞第四小学校6年の進藤優羽と、
 - 佐藤璃空副議長** 副議長を務めさせていただきます、朝霞第三小学校6年の佐藤璃空です。
 - 進藤優羽議長・佐藤璃空副議長** よろしく申し上げます。
 - 進藤優羽議長** なお、本日の日程は、お手元に配付した議事日程のとおりです。
-

◎会期の決定について

- 進藤優羽議長** 初めに、会期の決定を議題とします。
お諮りします。
「朝霞“未来・夢”子ども議会」の会期は、本日1日としたいと思いますが、これに御異議ありませんか。
(「異議なし」と呼ぶ者あり)
 - 進藤優羽議長** 御異議なしと認めます。よって、会期は、本日1日と決定しました。
-

◎市長あいさつ

- 進藤優羽議長** 続きまして、市長から、あいさつのため発言の申し出がありましたので、許可します。富岡市長、お願いします。

[富岡勝則市長登壇]

- 富岡勝則市長** 子ども議会の議員の皆さん、おはようございます。
本日は、市内の各小中学校から代表として選ばれました子ども議員の皆さんに御参加をいただき、令和4年度の子どもの議会を開催いたします。
昨年は、子ども議員の皆さんがそれぞれ通学している小中学校と、朝霞市役所にある議場とを結んで、初めてオンラインで開催させていただきましたが、このところの新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、今年は議場に集合していただいて開催することにいたしました。登壇してマイクを使って発言するなど、実際の議会の雰囲気を経験していただき、皆さんの貴重な経験となることを願っております。
さて、10月9日の日曜日ですけれども、陸上競技場の方で第67回朝霞市民体育祭が開催されました。この中にも参加された方がいるかもしれません。当日は天候にも恵まれ

て、陸上競技に力を入れている市内の企業から日本を代表するような選手たちと、特別ゲストとして埼玉県出身のプロランナー川内優輝選手も出場いたしまして、会場を大いに盛り上げていただきました。朝霞市の市民体育祭は、町内会、自治会単位で参加をする地域の方が身近にスポーツを楽しむ大会です。子供から大人、有名選手までもが一堂に会して、たくさんの種目を通じて汗を流し、無事に大会が行えたことは、コロナ禍において、とても有意義なことであったと思っています。

本日本におきましても、子ども議員の皆さんには、これから質問をしていただきますが、学校の代表としてだけではなく、朝霞市民の代表として、朝霞市がこんな街になればすてきなという願いですとか、なぜだろうという疑問を、御自身の言葉で緊張することなく堂々と伝えていただきたいと思います。

私も皆さんからの質問にできるだけ前向きにお答えできるように、市の考え方を誠心誠意伝えさせていただきながら、皆さんと一緒により良い朝霞市を作っていきたいと考えています。

また、本日は保護者の皆様、学校の先生方にもお力添えをいただきまして、本当にありがとうございます。このような取組については、皆様の御理解、御協力があるものでございますので、この場をお借りいたしまして心から御礼申し上げます。

結びに、本日の「朝霞『未来・夢』子ども議会」が実り多いものとなりますよう、期待を申し上げて、あいさつとさせていただきます。

◎市議会議長あいさつ

○**進藤優羽議長** 次に、朝霞市議会の議長から、あいさつのため発言の申し出がありましたので、許可します。獅子倉議長、お願いします。

〔獅子倉千代子市議会議長登壇〕

○**獅子倉千代子市議会議長** 皆さん、おはようございます。ただいま御紹介いただきました朝霞市議会議長の獅子倉千代子でございます。子ども議会の開催に当たりまして、一言ごあいさつ申し上げます。

本日は、皆さん勉強やいろいろな活動にお忙しい中、御参加いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、現在朝霞市に住んでいる人は14万人を超え、赤ちゃんからお年寄りまで様々な人が暮らしています。市役所では、市民の一人一人が安全に暮らしていけるよう、たくさんの仕事をしております。

そして、市役所で行う仕事については、市民から選挙で選ばれた富岡市長と、同じく選挙で選ばれた24人の市議会議員が、市民の願いを受け止め課題や問題点を話し合い、実施の方向性を決定しております。

皆さんには、今日一日子ども議会の議員として、市役所の仕事に対する一般質問を行っていただきます。

一般質問には、市民の声をすくい上げ朝霞市の課題と解決策を考えるという議員の活動

の中でも重要な役割があります。皆さんの質問を読ませていただきましたが、朝霞市のことを真剣に考えていることがよく分かり、とても感心させられました。議会が始まりましたら、自分の考えを堂々と発表してください。

本日の子ども議会が、皆さんにとって、そして朝霞市の将来にとって、実りある時間になることを願って、あいさつとさせていただきます。

皆さん、どうぞ今日は一日頑張ってください。

◎執行部等の紹介

- 進藤優羽議長** ここで、本日出席の執行部職員の紹介を、市長公室長にお願いします。
- 宮村徹市長公室長** 皆さん、おはようございます。市長公室長の宮村と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
- それでは、出席者の紹介をさせていただきたいと思います。
- まず、先ほどごあいさつをいたしました、朝霞市の最高責任者でございます、富岡勝則市長です。
- 富岡勝則市長** よろしくお願いいたします。
- 宮村徹市長公室長** 続きまして、市長の隣になりますが、神田直人副市長です。
- 神田直人副市長** よろしくお願いします。
- 宮村徹市長公室長** 次に、皆さんから見て右側になりますけれども、皆さんと関係の深い学校のことや生涯学習など教育行政に関する事務の責任者でございます、二見隆久教育長です。
- 二見隆久教育長** おはようございます。よろしくお願いします。
- 宮村徹市長公室長** 次に、市の組織を代表している職員を紹介いたします。皆さんから見て左側になります、市の税金などを担当する総務部の須田部長です。
- 須田祥子総務部長** 須田です。今日は一日よろしくお願いします。
- 宮村徹市長公室長** 次に、高齢の方や体の不自由な方の福祉を担当する福祉部の佐藤部長です。
- 佐藤元樹福祉部長** 佐藤です。よろしくお願いいたします。
- 宮村徹市長公室長** 次に、市内のごみ処理などを担当している、市民環境部の清水部長です。
- 清水豊市民環境部長** 清水と申します。よろしくお願いします。
- 宮村徹市長公室長** 次に、道路や公園などを担当している、都市建設部の山崎部長です。
- 山崎明日香都市建設部長** 山崎です。よろしくお願いします。
- 宮村徹市長公室長** 次に、新型コロナウイルスの予防接種や児童館などを担当している、こども・健康部の麦田部長です。
- 麦田伸之こども・健康部長** 麦田です。よろしくお願いいたします。
- 宮村徹市長公室長** 続きまして、今度は皆さんから見て右側になります、市のお金を管理している村山会計管理者です。

- 村山雅一会計管理者** 村山です。よろしくお願いいたします。
 - 宮村徹市長公室長** 次に、台風などの災害対応のときに指揮を執る、毛利危機管理監です。
 - 毛利敏郎危機管理監** 毛利です。よろしくお願いいたします。
 - 宮村徹市長公室長** 次に、皆さんが関わりの深い小中学校を担当している、学校教育部の野口部長です。
 - 野口邦彦学校教育部長** 野口です。よろしくお願いいたします。
 - 宮村徹市長公室長** 次に、選挙を担当している、選挙管理委員会事務局と監査委員事務局の斎藤事務局長です。
 - 斎藤勉監査委員事務局長** 斎藤です。よろしくお願いいたします。
 - 宮村徹市長公室長** 次に、皆さんの御家庭に水道水を送り出している、上下水道部の益田部長です。
 - 益田智美上下水道部長** 益田です。よろしくお願いいたします。
 - 宮村徹市長公室長** 次に、図書館や公民館を担当している、生涯学習部の神頭部長です。
 - 神頭勇生涯学習部長** 神頭です。よろしくお願いいたします。
 - 宮村徹市長公室長** 皆さんから見て中央になりますけれども、議会事務局の太田事務局長です。
 - 太田敦子議会事務局長** 太田です。よろしくお願いいたします。
 - 宮村徹市長公室長** このほかにも、子ども議会のお手伝いをさせていただいている職員がこの議場の中におりますが、時間の都合で紹介は割愛させていただきます。
また本日は、朝霞市議会を代表して、議長及び副議長に御出席をいただいております。
まず、先ほど、ごあいさつをいただきました獅子倉千代子議長です。
 - 獅子倉千代子市議会議長** よろしくよろしくお願いいたします。
 - 宮村徹市長公室長** 続きまして、議長の隣になりますが、福川鷹子副議長です。
 - 福川鷹子市議会副議長** 福川です。よろしくお願いいたします。
 - 宮村徹市長公室長** 以上で、出席者の紹介を終わらせていただきます。よろしくお願いいたします。
-

◎一般質問

- 進藤優羽議長** それでは、これより一般質問を行います。質問は、通告書に記載してある順に行います。
質問をする議員は、登壇して、はっきりと皆さんに聴こえるように元気よくお願いします。また、答弁も明確にお願いします。
-

◇**山田 琴美 議員**

- 進藤優羽議長** それでは、1番、朝霞第一小学校の山田琴美議員は本日欠席です。
なお、山田議員からの質問とそれに対する答弁については、後日書面をもって行い、会議録にその内容を掲載することといたしますので、御了承願います。

◇金 章太郎 議員

○進藤優羽議長 次は、2番、朝霞第一小学校の金章太郎議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔金章太郎議員登壇〕

○金章太郎議員 ごみのパンフレットを分かりやすく。朝霞第一小学校、金章太郎。

「朝霞市資源とゴミの分け方、出し方」のパンフレットに絵を入れることを提案します。

私たちは日々ゴミを出し続けています。今、地球温暖化が懸念される中、私たちはこのままゴミを出し続けて良いのでしょうか。地球温暖化が進む理由は、私たちのごみの出し方にあるのではないのでしょうか。しかし、小さい文字が読みにくいお年寄りの方には、大きいゴミや生ゴミなどの分別の仕方が、パンフレットを見ても分からないのではないのでしょうか。そこで僕は、ゴミのパンフレットも見やすく、分かりやすくを提案します。

具体的には、パンフレットの補足の説明や注意書きは朝霞市のマスコットキャラクター「ぼぼたん」と一緒に書いたり、近くのごみ捨て場の位置を地図で書いたりします。このようにすれば、お年寄りや目が見えにくい方でも、ゴミの分別がきちんと正確にでき、これからの持続可能な社会に向けて前進できるのではないのでしょうか。

僕の家の通りのごみ捨て場では、たまにごみの分別ができていない袋があり、それをわざわざみんなで分別しています。このようなことが他の場所でも起こらないよう、是非検討していただけたらと思います。

○進藤優羽議長 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○富岡勝則市長 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、着席のままで答弁をさせていただきます。

まず、「朝霞市資源とゴミの分け方、出し方」のパンフレットについて、高齢者や目の不自由な方にも分かりやすいものを作ってほしいということについてお答えいたします。

私たちの日々の生活で出されるゴミは、そのまま最終処分場に捨てているのではなく、自然環境を守るため適切に処理する必要があります。また、紙やプラスチックなど、一度使ったものを何度も送り返し資源として使うことは、持続可能な社会を作っていく上で大切なことであると思います。ゴミを適切に処理し、資源として再利用するために最も重要なことは、ゴミを正しく分別することです。

金議員から御提案いただいたような、ゴミの分別パンフレットを誰にでも分かりやすくすることは、ゴミの分別をお願いする上で大切な考え方であると思います。今後、ゴミ分別のパンフレットを作るときにはですね、イラストを多く使ったり、字を大きくするなど、改善を図るときの参考にさせていただきたいと思います。

金議員が、地球環境や持続可能な社会について深く考えていることは、素晴らしいことだというふうに思います。また、お年寄りや目の不自由な方の立場になって考えることが、誰もが安心して暮らしていける社会を作っていく上で大切なことだと思います。これからもゴミの分別に御協力いただけるように、啓発に努めてまいります。

以上です。

○**進藤優羽議長** 以上で、朝霞第一小学校の金章太郎議員の一般質問を終わります。

◇**中澤 将 議員**

○**進藤優羽議長** 次は、3番、朝霞第二小学校の中澤将議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔中澤将議員登壇〕

○**中澤将議員** バスケットボールの競技人口を増やすことについて。朝霞第二小学校、中澤将。

2022年さいたまスーパーアリーナでは、プロバスケットボールリーグの世界最高峰のリーグであるNBAのプレシーズンマッチが行われます。また、東京オリンピックでは、バスケットボール日本女子代表が銀メダルを取るという偉業を成し遂げました。なんと、そのメンバーには朝霞市出身の選手もいました。僕の学年にも、たくさんのミニバスを習っている人がいて、今、バスケットボールというスポーツはとても注目されています。そこで提案、質問をします。

朝霞市内の大きな公園に、バスケットコートやリングをもっと設置していただけないのでしょうか。ゴール一つで数多くの方がプレイでき、朝霞市でバスケットボールイベントを開くこともできます。朝霞市が魅力のある場所になります。数多くの公園や広場にバスケットコートやリングを設置する計画は、今後予定されているのでしょうか。回答よろしくをお願いします。

○**進藤優羽議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○**富岡勝則市長** 公園にバスケットボールのコートやリングをもっと設置してほしい、ということについてお答えいたします。

中澤議員の御指摘のとおり、バスケットボールについてはプロリーグもできましたし、今回の東京オリンピックでも、女子の方がメダルを獲得するなど、大変注目されているスポーツだというふうに思います。

現在、朝霞市でバスケットゴールが設置されている公園ですが、城山公園のみとなっています。そのほかの公園については、近くに住宅が多くドリブルの音が周りに響いてしまう恐れがあることから、バスケットゴールを設置していないという状況です。今後、住宅街からある程度離れた公園や周辺にお住いの方の理解が得られた公園などについては、設置ができればというふうに考えています。

また、中澤議員が通っている第二小学校の校庭に設置されたバスケットゴールも放課後に利用できるというふうに伺っておりますので、是非、御活用いただければと思います。

中澤議員には、これからもバスケットボールの練習に励んでいただいて、東京2020オリンピックに続き、朝霞市出身選手としてオリンピックで活躍できるように頑張ってくださいと思います。

以上です。

○**進藤優羽議長** 以上で、朝霞第二小学校の中澤将議員の一般質問を終わります。

◇**小澤 絆菜 議員**

○**進藤優羽議長** 申し上げます。4番、朝霞第二小学校の小澤絆菜議員は本日欠席です。

なお、小澤議員からの質問とそれに対する答弁については、後日書面をもって行い、会議録にその内容を掲載することといたしますので、御了承願います。

◇**大場 健 議員**

○**進藤優羽議長** 次は、5番、朝霞第三小学校の大場健議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔大場健議員登壇〕

○**大場健議員** 朝霞をもっと明るいイメージにするための橋の活用について。朝霞第三小学校の大場健。

皆さんは、橋に対してどのようなイメージを持っていますか。橋は、未来に架かる明るい架け橋をイメージさせたり、日本橋や萬代橋など、歴史ある街のシンボルとなっていたりします。

私の住む朝霞にも橋があります。この写真は新盛橋の写真です。錆付いており少し明るいとは言い難い橋です。もっと奇麗で明るい橋になったらと想像してみました。朝霞のシンボルとなり、多くの人に足を運んでもらうきっかけとなり、街おこしにつながるのではないかと思います。さらに、通勤通学で通る人たちが1日頑張ろうという気持ちにさせる効果もあるのではないかと思います。そこで私は、橋に絵を付けて、朝霞をもっと明るいイメージにすることを提案します。

具体的な案として、このような絵を描いたらいいと考えました。これは朝霞という地名にちなんで霞掛かった朝をモチーフにした絵です。さらに、「ぼぼたん」を描いて朝霞の宣伝を大々的にしたいと考えました。

私のクラスで、現在の橋と提案の橋とで、どちらが明るいイメージを持ち、街おこしにつながるかというアンケートをしたところ、提案の方になりました。

市民の人、県外の人、多くの人が朝霞を知り、街おこしにつながるよう、是非、検討していただけたらと思います。

○**進藤優羽議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○**富岡勝則市長** 新盛橋をカラフルにして朝霞の街を活性化させたい、ということについてお答えいたします。

大場議員がお考えのように橋がカラフルになると、街のイメージが明るくなって、大変良いことだというふうに思います。大場議員が描いていただいた絵の方も、本当に明るいイメージが伝わってくる大変良い絵だというふうに思います。

大場議員に御指摘頂いた新盛橋ですけれども、埼玉県が管理をしている橋でありますので、大場議員の御提案の方を、埼玉県の方に伝えさせていただきたいと思います。

また、市が直接管理している橋については、現在5年に一度の一斉点検を実施しております。橋の安全性ですとか老朽化についての調査を行って、必要な所の修繕を順次実施させていただいています。

まずは、皆さんが安心して通行できる橋の整備をしていくことが最優先ではありますけども、大場議員の御提案の橋を活用した街の活性化について、市が管理している橋でもできないか、今後考えさせていただきたいと思います。

以上です。

○**進藤優羽議長** 以上で、朝霞第三小学校の大場健議員の一般質問を終わります。

◇佐々木 穂夏 議員

○**進藤優羽議長** 次は、6番、朝霞第四小学校の佐々木穂夏議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔佐々木穂夏議員登壇〕

○**佐々木穂夏議員** 城山公園横の城山通りに地中埋め込み式ライトを設置してほしい。朝霞第四小学校、佐々木穂夏。

城山公園横の城山通りに地中埋め込み式ライトを設置することを提案します。

「あそこの城山通りは本当に暗いな」仕事から帰って来た父の一言がきっかけです。父は、城山通りを自転車がよく通ります。夜は歩行者がよく見えず、危ない思いをしたそうです。私も調べてみましたが、夜は特に暗く安全性に少し問題があるように感じ、父の思いがよく分かりました。

城山通りが今よりも明るく安全な道になるためには、街灯を増設すれば良いと考えました。しかし、緑豊かな城山公園に影響を与えてしまうのではないかと考え、以前にニュースで聞いたことがある地中埋め込み式ライトのことを思い出しました。地中埋め込み式ライトは、確保するスペースが小さくて済みます。これにより自動車が通る車道と、自転車や歩行者が通る歩道の二つにライトを設置することが可能になります。さらに、ソーラーライトであれば、日中ソーラーパネルが太陽の光を浴びて充電され、夜になるとセンサーが反応し自動で点灯するので電気代は不要です。この提案が実行されることで、地域の方々や子供たちが事故なく安心安全に通ることができるでしょう。さらに、周りの木々もよく見えて景観も良くなり、散歩やランニングをしようと思う方もいるのではないのでしょうか。

子供や地域の方々が安全に城山通りを通ったり、城山通りを今以上に活用したりすることを願い、城山通りに地中埋め込み式ライトを設置することを提案します。

どうかよろしくをお願いします。

○**進藤優羽議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○**富岡勝則市長** 城山通りが子供や地域の人にとって安全でより活用されるために、地中埋め込み式ライトを設置してほしい、ということについてお答えいたします。

佐々木議員がお考えのように、城山通りに地中埋め込み式のライトが設置されると、す

っきりとした景観ですとか、あるいは樹木のライトアップにもなり、景観上もとても良い効果があるというふうには思います。城山通りは道路の幅が広いので、現在、道全体を明るくできるようなタイプの照明灯を使用しております。佐々木議員御提案のソーラータイプの地中埋め込み式のライトを道路に設置するには、道路に穴を掘ったり、昼間に太陽光が当たる場所かどうかなどを調査する必要があります。

城山通りに設置できるかどうかについては、今後の調査の結果によりますが、景観向上にもつながる良い御提案だというふうに思いますので、今後、城山通りを含め設置できないか検討してみたいというふうに思っています。

以上です。

○**進藤優羽議長** 以上で、朝霞第四小学校の佐々木穂夏議員の一般質問を終わります。

◇黒川 歩睦 議員

○**進藤優羽議長** 次は、7番、朝霞第五小学校の黒川歩睦議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔黒川歩睦議員登壇〕

○**黒川歩睦議員** ボールが使える公園について。朝霞第五小学校の黒川歩睦。

皆さん、楽しい公園を思い浮かべてみてください。私は、ボールを楽しく安全に使用できる公園を思い浮かべます。しかし、朝霞市にはボールが使える公園が少なく、ボールを使用できる三原公園に人が密集し、危険な場面を見たことがあります。また、他の公園ではボールの使用禁止の看板があるのにも関わらず使用している公園もあります。そのため、どうすれば今ある公園で安全にボール遊びができる環境になるか考えてみました。そして、公園にネットを付けることによって、ボール遊びができる公園に改善することができると思いました。そのため、ネットを付けてほしい公園を提案します。

一つ目の場所は、飛行機公園です。この公園は隣にマンションなどがあり、多くの子供たちが住んでおります。そのため、この公園に優先的にネットをつけ、子供たちがボールを使って遊べるようにしてほしいです。

二つ目の場所は、弁財公園です。公園がとても広いのでボール遊びをするのに適している場所だと考えました。

このようなボールが使える公園が増えることによって、一つの公園に人が密集することを減らし、子供たちが楽しく、そして安全に公園で遊ぶことができます。また、ルールを守って公園で過ごす人が増え、ボールを使わない人も安心して公園で過ごすことができるようになります。そのために、ボールが使える公園を増やすことについてお願いします。

○**進藤優羽議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○**富岡勝則市長** みんなが楽しく安全に利用できる公園にするために、ボールが使える公園を増やしてほしい、ということについてお答えいたします。

現在、市内でボール遊びができる公園あるいは広場は、朝霞中央公園など5か所がございます。ただ、団体での利用がない場合には、北朝霞公園や青葉台公園など4か所も利用する

ことができます。そのほかの公園は、住宅に囲まれていたり、公園が狭くボールが建物や人に当たる危険があることから、残念ながらボールの使用はできない状況です。

一方で、御指摘のように三原公園のように住宅地にある公園でも、公園を造る際に、近くにお住まいの方や公園を利用される方などが公園の利用ルールや施設の整備内容などを話し合いで決めた結果、ネットフェンスで囲うことでボールの使用ができるようになった事例もございます。黒川議員の飛行機公園や弁財公園にネットを付けることで、ボール遊びができる公園に改善することができるとの御提案でございますが、今ある公園をリニューアルする時ですとか、新しい公園を整備する際には、三原公園のようにお近くにお住まいの方や利用者の方と話し合いをしながら、ボール遊びについても考えていきたいというふうに思っております。その際には黒川議員にも是非、御参加いただき、みんなが安心して公園で過ごすことができるようにするための御意見を頂きたいと思っております。

以上です。

○**進藤優羽議長** 以上で、朝霞第五小学校の黒川歩睦議員の一般質問を終わります。

◇永田 結唯 議員

○**進藤優羽議長** 次は、8番、朝霞第五小学校の永田結唯議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔永田結唯議員登壇〕

○**永田結唯議員** 安心して登下校するために。朝霞第五小学校、永田結唯。

私の学校の近くにある歩道橋は、雨の日になると大きな水たまりができて低学年の子が水たまりの中を歩かなければならないことがあります。また、別の場所では塀が高く、見通しが悪い交差点があり、歩行者と自転車がぶつかりそうになることがあったり、雨の日や寒い日になると曇るカーブミラーがあったりと、とても危険です。そのため、安全に登下校できるような対策をお願いしたいと思っています。私の学校の周りの危険な場所について、解決方法を二つ提案します。

一つ目は、朝霞第五小学校の近くにある歩道橋です。歩道橋は古くなっており、凸凹につまずいて怪我をしそうになった人がいたり、とても危険です。そこで、水がたまってしまふところや、凸凹しているところを平らにするのはどうでしょうか。そうすることによって、低学年の子が水たまりの中に入らないで安全に登下校ができるようになります。

二つ目は、三原5丁目公園近くの交差点です。近くにある塀が高く見通しが悪いです。その場所で走って来た自転車と歩いている人がぶつかりそうになった場面を見ました。そこで、公園のフェンスに小さいカーブミラーを付けるのはどうでしょうか。小さいカーブミラーを設置することによって交差点の先が分かり、ぶつかることが少なくなると思います。

そのほか、三原4丁目ピザラの近くにあるカーブミラーは、雨の日や寒い日は曇ったりしてしまいます。そこで、カーブミラーに曇り止めを付けてほしいです。そうすることによって雨の日や寒い日でもしっかりとミラーで確認ができ、安心して登下校することができると思います。歩道橋を修理したり、カーブミラーを設置したりすることで、安全に登下校ができる通学路にしてほしいです。

また、これ以上危険な目に遭う人が増えないために、修理や設置をお願いします。

○**進藤優羽議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。
市長。

○**富岡勝則市長** 古くなった歩道橋を修理してほしい、ということについてお答えいたします。

永田議員が、安全に登下校できる通学路の実現のために、具体的な対策を考えていることは、大変素晴らしいことだと思います。

朝霞市では現在、第五小学校前歩道橋を含め、全部で11橋の歩道橋を管理して、利用する方が安心して通行できるように定期的に点検や補修工事を行っています。また、来年は5年に1回の定期点検を実施する年になりますので、定期点検の結果に基づいて順次全面的な補修工事实施する予定としております。なお、永田議員からお話のありました水たまりや凸凹している箇所については、全面的な補修工事より先にですね、今年度可能な範囲で修繕工事を実施させていただきたいと思います。

次に、交差点の事故防止のためにカーブミラーを設置してほしい、ということについてお答えいたします。

三原5丁目公園近くの交差点について、現地を確認したところ永田議員のお話のとおり、近くにある塀により自転車や歩行者が認識しづらい、そういう状況になっているというふうに確認できましたので、公園のフェンス近くの電柱の方にカーブミラーを設置させていただきたいと思います。また、三原4丁目ピザラーの近くにありますがカーブミラーについてはですね、曇りにくいタイプのものに交換させていただきたいと思います。

永田議員におかれましては、今後においても市と一緒に安全に登下校ができる通学路の実現に向け、日々の登下校の際などに気が付いた点などがございましたら、対策案の方を今回のように御提案いただければというふうに思います。

以上です。

○**進藤優羽議長** 以上で、朝霞第五小学校の永田結唯議員の一般質問を終わります。

◇吉田 明莉 議員

○**進藤優羽議長** 次は、9番、朝霞第六小学校の吉田明莉議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔吉田明莉議員登壇〕

○**吉田明莉議員** 1年生のランドセルカバーに反射材を。朝霞第六小学校、吉田明莉。

私は放課後、習い事をしています。習い事が終わるのは5時半頃です。冬になるとこの時間帯は、真っ暗になります。学童に通っている1年生は、学校に入学してから1年もたたないうちに、暗い道を帰宅しなければなりません。

そこで安全に帰宅できるように、反射材を付けて車や自転車、バイクに乗っている方々に存在を知らせることが必要だと考えました。具体的には、入学式のときに配られる学用品セットがあります。そのセットの中に、朝霞市のキャラクター「ぼぼたん」の反射材シールを入れ、プレゼントするというものです。そうすることで、昼間のランドセルカバー

は蛍光色の黄色で分かりやすく、夜間は光って車、自転車、バイクに乗っている方々に知らせることができるのではないのでしょうか。

このように、反射材シールをプレゼントすることで、1年生が暗い時間帯も安全に帰宅することができると思います。そして、朝霞市が交通事故を減らし、安心安全な街になってほしいと強く願います。御検討よろしくお願ひします。

○**進藤優羽議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。
教育長。

○**二見隆久教育長** 1年生のランドセルカバーに反射材を付けてほしい、ということについてお答えします。

1年生のランドセルカバーは、警察署及び交通安全協会から毎年朝霞市へ贈られているもので、このランドセルカバーは、「ぼぼたん」のイラストを入れるとともに、蛍光色であるため遠くからでも目立つものになっています。ただ、議員の御指摘のように、ランドセルカバーに反射材は付いていません。これから徐々に暗くなる時間が早くなり、放課後児童クラブに通う子供たちが帰宅する時間に、ランドセルカバーに反射材が付いていると、安全上とても効果的であると思います。

吉田議員の提案について、早速、交通安全協会へ伝えたところ、交通事故防止と子供たちの安心安全につながる素晴らしいアイデアであり、1年生のことを考えてくれるその気持ちがとてもうれしいと言ってくれました。既に来年度の配付に向けた準備が進んでいるとのことでしたが、ランドセルカバーに反射材を付けることは、前向きに検討していくとのことでした。

吉田議員のように、子供たちの安心安全に意識を高く持つことは、大変素晴らしいと思います。朝霞市から交通事故をなくし、安心安全な街となるように、どうぞこれからも協力をお願いいたします。

以上です。

○**進藤優羽議長** 以上で、朝霞第六小学校の吉田明莉議員の一般質問を終わります。
この際、暫時休憩します。午前10時55分までとします。

(午前10時40分)

○**佐藤璃空副議長** 休憩前に引き続き、会議を開きます。

(午前10時55分)

○**佐藤璃空副議長** ここからは、議長に代わり、副議長の佐藤璃空が議事の進行を務めさせていただきます。

よろしくお願ひいたします。

◇**宮原 彩花 議員**

○佐藤璃空副議長 それでは、10番、朝霞第六小学校の宮原彩花議員。登壇して、質問をお願いします。

〔宮原彩花議員登壇〕

○宮原彩花議員 駅のエレベーターを広くしてほしい。朝霞第六小学校、宮原彩花。

三つの駅のうち、朝霞駅、北朝霞駅にはエレベーターが設置されています。また、朝霞台駅ではエレベーター設置に関する覚書が作られています。しかし、駅をより快適に利用できるようにするために、三つの駅のエレベーターを今設置されているものよりも広くしてもらいたいということを提案します。

私の弟が赤ちゃんのときに、エレベーターの前で二組以上の方が待っていることが多くありました。エレベーターにはベビーカー、又は車椅子2台がぎりぎり入るスペースしかありません。もう一人小さな子供を連れている場合には、エレベーターを一度見送ることもあります。しばらく待たなくては乗れず電車に乗り遅れてしまうので、赤ちゃんを抱き抱え、畳んだベビーカーと重い荷物を持ってエスカレーターや階段で上り下りをしなければなりません。時間にゆとりをもって行動すれば解決するのではないかと思う人もいますが、赤ちゃんを連れて外に出るのはとても大変です。毎回、哺乳瓶や着替えなどの準備が必要で、赤ちゃんは親の思った通りには動いてくれません。そのため、早めに行動をしても予定の時間に遅れてしまうことがあります。そして、お年寄りの人、車椅子の人はエレベーターを使わなくては、上り下りができない方もいらっしゃいます。今、私はベビーカー車椅子を使用していませんが、自分だけが快適であればいいわけではありません。これらのことから、駅のエレベーターを広くすることを提案します。

朝霞市民の方々だけでなく、朝霞にいらした方々にとっても、より良い駅にする一つの行動だと思います。御検討よろしくをお願いします。

○佐藤璃空副議長 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○富岡勝則市長 みんなが快適に駅を利用できるように、エレベーターを広くしてほしい、ということについてお答え申し上げます。

宮原議員がお考えのように、自分の事だけでなく赤ちゃんを持つ母親や御高齢の方、車椅子や障害のある方など、誰もが快適に安心して暮らせるように、優しさと思いやりの気持ちを持つことは大変素晴らしいことだというふうに思います。

現在、朝霞駅と北朝霞駅に設置されているエレベーターについては、ベビーカーや車椅子の方が同時にエレベーターに乗る際、スペースの関係上2台がぎりぎりの状態でございます。設置スペース等の課題はありますが、エレベーターを広くすることにより、ベビーカーなどが複数台乗ることができ、待ち時間が減り利便性の向上につながるものと考えますので、朝霞駅と北朝霞駅を管理している東武鉄道とJR東日本に、それぞれお伝えしたいと思います。

また、現在エレベーターが設置されていない朝霞台駅については、早期のエレベーター設置に向けて東武鉄道と今後調整してまいります。

また、これから誰もが快適に移動や施設を利用でき、暮らしやすい社会を実現するため

に、駅や鉄道、バスといった公共交通機関、道路、公園などの公共施設、店舗など民間の集客施設も含め、バリアフリー化を進めていくことは大切だというふうに考えています。市としても、ハード、ソフト両面で様々な取組を進めていきたいと思ひます。

宮原議員におきましても、周りの人たちへの心配りや相手の身になって考える心を大切に、これからも困っている人を見掛けたときには、手を差し伸べるような温かい心を持ち続けていただきたいと思います。

以上です。

○佐藤璃空副議長 以上で、朝霞第六小学校の宮原彩花議員の一般質問を終わります。

◇岡崎 汐南 議員

○佐藤璃空副議長 次は、11番、朝霞第七小学校の岡崎汐南議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔岡崎汐南議員登壇〕

○岡崎汐南議員 木の整備について。朝霞第七小学校、岡崎汐南。

昨年、家の近くの木が倒れました。倒れた原因は、強い風と伸びきった木でした。今回、怪我や事故はなかったですが、とても危ないと感じました。注意してみると、日頃から遊んでいる公園には、倒れそうな木や折れそうな枝、伸びきった雑草などの場所がありました。このままでは、怪我や虫の増加が予想されます。しかし、夏に木を切りすぎると、日陰が消えてとても暑くなってしまいます。だから、木を切るときには、木の切り具合を考えて切ってほしいと思ひます。

子供たちが安全に公園を利用するために、定期的に木の整備をすることを提案します。これは、私たちが安全に遊べるようにしてほしいという理由からです。具体的には、次のようなことを提案します。

長く伸びた木や折れそうな木などの点検、半年に一度の木の伐採、除草。

木や葉の整備を定期的に行うことによって危険を防ぎ、私たち子供が安全に楽しく公園を利用できると考えられます。これは、安全な朝霞市を作るに当たり、とても大事なことだと思います。

以上で、私からの提案は終わります。

○佐藤璃空副議長 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○富岡勝則市長 子供たちが安全に公園を利用できるように、適度な木の剪定や伐採などを行ってほしい、ということについてお答えいたします。

市の中で樹木を管理している公園は126か所ございます。年間を通して維持管理をお願いしている造園業者の方が、危ない木などはないかを確認するほか、市の職員もパトロール等の際に、特に園路など人が歩くところを重点的に確認しております。その際に危険な枝等があれば、優先順位をつけて剪定や伐採を行っております。

なお、剪定や伐採を行う際には、岡崎議員のおっしゃるとおり、夏に木を切り過ぎてしまうと日影がなくなり暑い思いをしてしまいますし、秋の紅葉を楽しみにされている方もいま

すので、木の切り具合や時期について、造園業者やボランティアの方たちの意見を聴きながら対応しております。

また、現在カシノナガキクイムシという昆虫が原因で、ナラやシイ、カシなどの木が枯れてしまう被害が全国で急速に拡大しております。市でも公園等でたくさんの木が枯れるなど大きな被害を受けています。特に被害がひどい城山公園では、一部の園路を封鎖しております。皆さんに早く安心して公園を利用していただけられるように、枯れた木の伐採などの対応を行っているところでございます。

これからも皆さんに安全に楽しく公園を利用していただけられるよう、木の剪定や伐採等を行ってまいります。

以上です。

○佐藤璃空副議長 以上で、朝霞第七小学校の岡崎汐南議員の一般質問を終わります。

◇八巻 凜音 議員

○佐藤璃空副議長 次は、12番、朝霞第七小学校の八巻凜音議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔八巻凜音議員登壇〕

○八巻凜音議員 アスレチックについて。朝霞第七小学校、八巻凜音。

私は一人っ子なので、一人で時間を使うことが多いです。運動することが好きなので、家の中でゲームをしたり、ゆっくりしたりするよりは、外で遊ぶ方が健康的で楽しめると考えています。また、放課後や休みの日には友達と過ごすことも多く、公園に集合し遊ぶことも多いです。公園では、いろいろなことをして遊びたいと思うことが多く、アスレチックがあれば、適度に運動するということができ、遊び方も増えていくと思います。それだけではなく、一人の時間もアスレチックがあることで楽しむことができると考えています。

実際、私の家の周りにはアスレチック施設がありません。その原因の一つは、外で遊ぶ人が少ないということだと思います。朝霞市で過ごす時間がより楽しくなってほしいと思っています。

そこで私は、みんなが楽しく遊べるために、アスレチック施設を造ってもらうことを提案します。これは、アスレチック施設を造ってもらうことで、みんなが楽しく遊べる生活を送ってもらいたいという理由からです。

具体的には、次のような内容で造ってもらうことを考えています。

登ったりできるアスレチック。ロープやネットなど全身を使って遊ぶことができるアスレチック。距離の長い滑り台の設置。

アスレチック施設を造ってもらうことで、より楽しく遊べるようになると思います。そうすることで、外遊びが好きな人が増えると考えます。アスレチック施設を造ってもらうことで、今よりもっと楽しい地域になると思います。

これからも楽しく遊んでいきたいと思っています。さらに、そこで集まった人と仲良く譲り合って遊び、地域の触れ合いの場にもなってほしいと思っています。

以上で、私からの提案を終わります。

○佐藤璃空副議長 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。
市長。

○富岡勝則市長 みんなが楽しく遊べて、地域の触れ合いの場にもなるアスレチック施設を造ってほしい、ということについてお答えいたします。

現在、朝霞市には都市公園と呼ばれる比較的大きい公園が44か所ございます。このうちアスレチック施設が整備されている公園は8か所あります。その中でも敷地が広い、島の上公園や滝の根公園には、ロープやネットなど全身を使って遊ぶことができる比較的大きな施設や、斜面を利用した距離の長い滑り台が設置されています。

また、公園における楽しい遊び場作りの取組として、現在、朝霞市ではプレーパークを開催しております。プレーパークは、特別な遊具などがあるわけではありませんけども、プレーリーダーが見守る中、皆さんの自由な発想によって自分たちで作り出す遊び場なので、思いっきり遊ぶことができます。

令和4年度は、朝霞の森に加えて、北朝霞方面の公園を中心に移動式プレーパークを開催しております、たくさんの方に御参加をいただいております。

外で体を動かし、のびのびと遊ぶことは、体力の向上だけでなく、友達や近所の方とのコミュニケーションにもつながるものであり、とても大事なことで考えておりますので、市としても、今後、新しく十分な広さがある公園を整備する際には、八巻議員から御提案いただきましたアスレチック施設の設置について、考えてみたいと思います。

また、プレーパーク等公園の魅力向上にも、今後も取り組んでいきたいと思っておりますので、お近くの公園で移動式プレーパークが開催される際には、是非、議員にもお友達と一緒に遊びに来ていただきたいと思っております。

以上です。

○佐藤璃空副議長 以上で、朝霞第七小学校の八巻凜音議員の一般質問を終わります。

◇平野 美結 議員

○佐藤璃空副議長 次は、13番、朝霞第八小学校の平野美結議員です。登壇して、質問をお願いします。

[平野美結議員登壇]

○平野美結議員 学生が通る道で暗いところの危険について。朝霞第八小学校6年、平野美結。

朝霞第八小学校と陸上競技場間の通学路や、朝霞の森と青葉台公園間の道路は、多くの学生や地域の方が使っている利用者の多い道路です。しかし、街灯の数が少ないため暗く、その上、木も生い茂っているので、不審者が隠れられそうな場所ができてしまっています。お家の人に聴くと、陸上競技場の周辺は不審者情報が多数報告されているそうです。さらに、暗くて見通しが悪いので、事故が起こってしまう危険性もあります。そこで私は、三つ提案します。

一つ目は、道路を明るくするために、街灯の数を増やすことです。二つ目は、街灯をLED化することです。三つ目は、木を整えることです。

そうすることで、不審者が隠れられる場所がなくなり、不審者が出るものが減少すると思います。また、見通しが良くなることで交通事故が起こりづらくなると思います。

みんなが今よりももっと、安心安全な登下校ができるように検討をお願いします。

これで私の提案を終わります。

○佐藤璃空副議長 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○富岡勝則市長 まず、道路を明るくするために街灯の数を増やしてほしい、ということについてお答えいたします。

平野議員がお考えのように、通学路などの暗い道が少しでも明るくなれば、皆さんも安心して利用することができ、大変良いことだと思います。御指摘頂いたように、市内には街灯が少なく暗い場所もありますが、街灯の設置場所によっては、畑などの農作物の成長に悪い影響が出てしまったり、夜なのに明る過ぎて眠れず体調を崩してしまう人も出るなどの問題もごさいます。平野議員に御提案いただいた場所も含め、よく調べて必要な場所に設置できるようにしていきたいというふうに思います。

次に、街灯をLED化してほしい、ということについてお答えいたします。

市で管理している道路照明灯は令和2年度に全面的にLED化したところで、今後も新しく照明灯を設置する場合には、LEDの照明灯を設置していきます。

次に、樹木の剪定を行ってほしい、ということについてお答えいたします。

道路上にある樹木が余りに育ち過ぎてしまうと、運転する人の視界が悪くなり、信号機や歩いている人が見えにくくなるなど、平野議員御指摘のように交通事故を引き起こす原因になってしまう場合がありますので、いつも安全な状態にしておくことは、とても大切なことだというふうに思います。これからも樹木の剪定などについて、現地をよく確認した上で検討していきたいと思います。

平野議員の御意見を参考にし、これからも小中学生の皆さんが、安全で安心して登下校できるような環境の整備をしていきたいというふうに思います。

以上です。

○佐藤璃空副議長 以上で、朝霞第八小学校の平野美結議員の一般質問を終わります。

◇関沼 初音 議員

○佐藤璃空副議長 次は、14番、朝霞第八小学校の関沼初音議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔関沼初音議員登壇〕

○関沼初音議員 憩いの場にストリートピアノを。朝霞第八小学校、関沼初音。

私が提案するのは、ストリートピアノです。まず、ストリートピアノとは、駅や広場などに置いてある人々が誰でも使えるピアノのことです。私がストリートピアノを置いてほしい理由は四つあります。

一つ目は、ストリートピアノの設置台数は1、900台以上もあり、それを巡る人やYouTuberもいるからです。それは、他県や他の市から来た人に印象に残ってもらえ

たらいいなと思ったからです。

二つ目は、ストリートピアノに「ぽぽたん」や朝霞市の特産物であるニンジン、ツツジなどのイラストを描けば更に朝霞市が印象に残るのではないかと思ったからです。

三つ目は、みんなの話題になるからです。みんながたくさん上手な曲や、はやりの曲を弾けば、昨日あの曲を弾いていた人がすごかったんだと、朝霞市だけではなく他の県や他の市でも話題になるのではないかと思います。

四つ目は、調律を見る機会は余りないからです。私の家にはピアノがあって何年かに一度調律があるのですが、調律をするときにピアノの中身が見られるので面白いと思ったことがあって、それを他の人にも面白いと思ってほしいからです。

ストリートピアノがもし置かれたら、今の朝霞市がもっと元気で明るい市になると思います。これで私からの提案を終わります。

○**佐藤璃空副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。教育長。

○**二見隆久教育長** 関沼議員のストリートピアノに関する御意見は大変参考となりました。貴重な御意見ありがとうございます。

それでは、憩いの場にストリートピアノを設置してほしい、ということについてお答えします。

ストリートピアノについては、最近では海外や国内でも様々な場所にピアノが設置されていますが、YouTubeやTwitterなどを通じて、ピアノを弾くのが上手で話題になって注目されたYouTubeや、駅や街角でピアノを演奏しているテレビ番組が放映されるなど、ストリートピアノが多くの方々に知られていることは、私もよく知っています。

関沼議員の御意見のように、「ぽぽたん」や、市の特産物であるニンジン、ツツジなどのイラストが描かれたストリートピアノが置かれ、ピアノを弾くのが上手い人がピアノを弾いてくれて話題になれば、朝霞市が元気で明るい市になり、さらにYouTubeやTwitterを通じて、日本国内のみならず世界中に朝霞市をPRすることができますので、大変素晴らしいアイデアだなというふうに思います。

このため、ストリートピアノを始め、音楽のあふれる街はとても素晴らしいことと思いますので、関沼議員の御意見を参考に、今後、文化事業やストリートテラスなど、市のイベントの際に、まず活用できないかということを考えてみたいと思います。

○**佐藤璃空副議長** 以上で、朝霞第八小学校の関沼初音議員の一般質問を終わります。

◇麻生 凌矢 議員

○**佐藤璃空副議長** 次は、15番、朝霞第九小学校の麻生凌矢議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔麻生凌矢議員登壇〕

○**麻生凌矢議員** さらに安心安全な登下校を。朝霞第九小学校、麻生凌矢。

僕たちは毎日登下校を繰り返しています。また、交通指導員さんや見守りの方がいてく

ださるので安心して登校できています。ですが、登下校時の交通事故や誘拐などの事件が多発しています。そのようなことから、僕は学校で配付される i P a d で、学校へ連絡ができるようにするというのを提案します。

i P a d で学校へ連絡できるようになることで得られるメリットがあります。

一つ目は、緊急時に学校側や家の方が、子供の安全などを確かめられることです。同時に子供たちが自分の危険を知らせることもできます。事故以外にも、災害時、地震など登下校中にすぐ知らせることは、なかなか難しいことだと思います。また、どう行動すれば良いのか混乱したり迷ってしまうと思います。そんなときに、i P a d を使って大人に知らせることができたら、とても便利になると考えます。

二つ目に、子供側も緊急時に備えて適切に対応できるようになることです。i P a d を使っての連絡ができるようになることで、今までよりも災害や事故に対する子供たちの意識が強まるのではないかと考えます。

ここまで話してきましたが、具体的にどのような形で連絡するのかというと、i P a d に連絡できるようなアプリを入れ、メールを送信できるようにします。i P a d での通話は難しいと聞いたので、メールを送れるようにするという方法を提案しました。また、この提案は校内だけでなく、郊外や学区内で W i - F i が使えるようにしないと行けないので、この提案は今すぐには難しいかもしれませんが、この提案が実現すれば、更に安全安心な登下校ができるのではないかと考えました。

これで僕の提案を終わります。

○**佐藤璃空副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。教育長。

○**二見隆久教育長** 学校で配付されている i P a d のアプリを登下校の安全に対応できないかということについて、お答えいたします。

皆さんが学校で使っている i P a d、とても便利ですよ。この i P a d は、朝霞市の子供たちが学校の授業だけではなくて、お家でも学ぶことができるように 1 人 1 台貸出しているものです。それぞれの学校で工夫しながら授業中に活用している皆さんの様子を、私もときどき学校に行ってみますけれども、それぞれ工夫しながら素晴らしい取組をしているなとうれしく思っています。

今、緊急時に i P a d を用いて学校や家庭若しくは、警察署や消防署に連絡をすることができれば、麻生議員の御提案は安全面や命を守るという点からも、とても効果的だなというふうに思います。ただ、朝霞市が貸出している i P a d は、お店で販売されている物とは違い、学校や家庭で皆さんが学習で活用できるような設定をしてあります。同時に皆さんの個人情報や安全を守るための特別な設定も行っています。そのため、緊急時に電話やメールをすることはできませんが、大きな地震などの災害時に安否確認が必要なときには、皆さんが普段使っている T e a m s などのアプリを使って、学校の先生に連絡を取ることができます。

麻生議員の質問を受けて教育委員会としても、緊急時や災害時における i P a d の活用について、各小中学校にある危機管理マニュアルの見直しも含めて、学校と一緒に考えて

みたいと思っています。

○佐藤璃空副議長 以上で、朝霞第九小学校の麻生凌矢議員の一般質問を終わります。

◇小日向 美春 議員

○佐藤璃空副議長 次は、16番、朝霞第九小学校の小日向美春議員です。登壇して、質問をお願いします。

[小日向美春議員登壇]

○小日向美春議員 学校のトイレの鍵をスライド式に。朝霞第九小学校、小日向美春。

私たちは、毎日当たり前のように学校のトイレを活用します。学校のトイレにも当たり前ですが鍵が設置されています。各学校によって種類は違うと思いますが、その物が長年使ってきて不自由になったことはないでしょうか。これは私個人の思いですが、鍵が壊れたり掛からなかったりなどの問題が見られることが起こっています。学校生活を含め学校のトイレで何もかも快適で安心して過ごしたいという思いから、「学校のトイレの鍵をスライド式に」を提案します。

学校の鍵をスライド式に変えることによるメリットが二つあります。一つ目は、変えた後の静かさです。うるさい雑音などの心配もなくなるかと思えます。

二つ目は安心感です。実際、第九小学校では打鍵錠を使用していますが、壊れてしまった際に中から出られなくなってしまって困ってしまったなどの問題がありました。

たった一つの鍵を横にずらすだけなので簡単に開閉できます。私が通っている学校だけの問題かもしれませんが、このことを実行することによって誰もが安心して使うことができ、壊れたときにもすぐに直しやすくなります。これを機に付け替えれば、使っている私たちが困りません。私たちが生活していく中で、とても重要なことだと思います。

私からの提案は、これで以上です。

○佐藤璃空副議長 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。教育長。

○二見隆久教育長 快適に安心して利用できるように、トイレの鍵をスライド式に付け替えてほしい、ということについてお答えいたします。

小日向議員が、毎日使用する学校のトイレについて、みんなが快適に安心して使えるようアイデアを出していただいたことに大変感心いたしました。

第九小学校のトイレですが、平成25年度に和式から洋式のトイレに改修し、そのときにトイレブースや鍵も新しくしています。鍵の開閉音や壊れた際の取扱いについて、今まで学校から連絡はありませんが、小日向議員御指摘のように、鍵が壊れて出られなくなったなどの問題がある場合には、スライド式の鍵への交換について学校と相談をしながら対応していきたいと思っております。

普段は何気なく見逃している身の回りの中で、小日向議員がトイレの鍵という小さな気付きを見つけ、学校のみんなのために改善策を提案してくれたことについて、私は大変うれしく思います。

教育委員会としては、これからも児童の皆さんが快適に安心して学校生活を送れるよう

にしていきたいと思います。

○佐藤璃空副議長 以上で、朝霞第九小学校の小日向美春議員の一般質問を終わります。

◇宮岡 佑和 議員

○佐藤璃空副議長 次は、17番、朝霞第十小学校の宮岡佑和議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔宮岡佑和議員登壇〕

○宮岡佑和議員 食品ロスゼロ、おいしい給食へ。朝霞第十小学校、宮岡佑和。

人生で一度しかない学校生活。私は、現在小学校生活最後の1年を過ごしています。その学校生活の中の楽しみの一つが給食です。おいしい給食を食べると心も体も楽しい気持ちになります。しかし最近、給食の残飯を見ると楽しい気持ちが沈んでしまいます。

そこで、朝霞市の取組として、二つ提案します。

一つ目は、アンケート給食を定期的に行ってほしいということです。これは自分たちにアンケートを取ってもらい、そのアンケートで人気の高かったメニューを実際に給食で出してもらうということです。やはり自分たちが選んだメニューだと、より食べたくなると思ったからです。

二つ目は、完食したくなる食器を作ってほしいということです。これは、お皿の底にこのような「ぼぼたん」の絵とイラストを描くことで、イラストが見たい、完食したいという思いになり食品ロスが減ると思ったからです。

以上の二つのことを行い、食品ロスを減らし、みんながよりおいしく楽しく給食を食べられるようにしていただけないでしょうか。また、この取組を通して、食品ロスゼロ、おいしい給食の街、朝霞として、子供がより学校へ通いたくなるようにしていきたいと思っています。

以上、朝霞第十小学校の提案を終わります。

○佐藤璃空副議長 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。教育長。

○二見隆久教育長 宮岡議員、給食をいつも楽しみにしてもらい、ありがとうございます。

市では、児童生徒の皆さんが給食に対して少しでも親しみをもち、完食してもらえるよう栄養士や調理員がアイデアを出し合いながら、毎日の給食を作っています。そうした中で今回の宮岡議員の御提案は、とても素晴らしいものでしたので、早速参考にさせていただきたいと思っています。

初めに、アンケート給食を定期的に行ってほしいという御要望についてですが、給食に親しみを持っていただく良い考えかと思しますので、是非、やり方を考えてみたいと思います。ただ、給食は、皆さんの体に必要な栄養などを考えて献立を作っていますので、どんなメニューでも好き嫌いなく食べてもらいたいなと思います。

次に、給食を完食したくなるような食器を作ってほしいといった御要望についてですが、現在、給食の食器を熱が伝わりにくく割れにくいものに変更しているところです。そこには市のキャラクター「ぼぼたん」のイラストを印刷しています。実は、宮岡議員の第十小学校の給食を担当しているのは、溝沼学校給食センターというところなんですね。それ以

外の小学校は自校給食だったり、あるいは浜崎学校給食センターというところでやっています。そこの扱っている食器は、「ぽぼたん」のイラストが入っているんですね。ただ、溝沼学校給食センターでは、食器を洗う機械が古く、新しいタイプの食器を洗うことができませんので、今後、機械を入れ替えて新しい食器に変更する際には、溝沼学校給食センターでも宮岡議員のアイデアを参考にした食器に変えていきたいと思います。

○佐藤璃空副議長 以上で、朝霞第十小学校の宮岡佑和議員の一般質問を終わります。

◇高井 結心 議員

○佐藤璃空副議長 次は、18番、朝霞第十小学校の高井結心議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔高井結心議員登壇〕

○高井結心議員 ごみゼロ、美しい街、朝霞。朝霞第十小学校6年、高井結心。

路上や川などにごみのない美しい朝霞市にしたい。それが私たち朝霞第十小学校の願いです。ごみは街の景観を悪くするだけでなく、黒目川などの河川にも悪影響を与えます。また、生き物の住処も奪います。そこで、みんなが気持ちよく過ごせる朝霞にするために二つのことを提案します。

一つ目の提案は、小中学校などの教育施設や、駐車場、駐輪場などにごみ箱をたくさん設置してほしいということです。ごみをポイ捨てしてしまう原因は、ごみ箱が足りないことと、捨てるのが面倒だと感じてしまうことではないでしょうか。そこで、ごみを捨てたくなるような工夫があれば、大人も子供も進んでごみを捨てるようになり、美化の意識が高まると考えました。そこで、私たちはこのようなごみ箱を考えました。これは子供向けのごみ箱です。朝霞市のマスコットキャラクターである「ぽぼたん」の口を捨て口にしたごみ箱です。もう一つは、海外のごみ箱の実践を参考にし、ゲーム感覚で捨てられるようになっています。そしてこちらが大人向けのごみ箱です。ごみ箱の蓋を開けると、朝霞市のマスコットキャラクターである「ぽぼたん」と温かいメッセージが書かれており、捨てようという気持ちになると考えました。

二つ目の提案は、市内一斉ごみ拾いウィークを開催することです。ごみが捨てられやすい場所や生き物への影響が心配な黒目川などで、みんなでごみ拾いをします。チームごとに分かれて、決められた時間又は期間でみんなでごみ拾いをします。最後に集計をし、重さ部門、大きいごみ部門、燃えないごみ部門などに分けて優勝を決め賞状を渡します。競うことによって、大人から子供まで楽しんでごみ拾いをすることができ、みんなで朝霞市を綺麗にすることができます。一人で拾えるごみの量は限られていますが、多くの人に参加することによって広い範囲を綺麗にすることができます。

これらの取組を通して、ごみゼロ、美しい街、朝霞として、より住みやすいまちにしていきたいと思います。

以上で、朝霞第十小学校の提案を終わります。

○佐藤璃空副議長 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○**富岡勝則市長** 工夫が施されたごみ箱をたくさん設置してほしいということと、市内一斉ごみ拾いウィークを開催してほしい、ということについてお答えいたします。

高井議員からの二つの御提案がありました。ごみを捨てたくなるような工夫と、楽しみながら拾うという相反する点に着目されました。大変参考になる発想でとても感心いたしました。

市では、自分のごみを持ち帰ることによって、ポイ捨てもなくなり、綺麗な環境が保たれることが大切であるという考えから、現在、基本的に公共施設では、ごみ箱の設置をしておりません。しかしながら、高井議員御提案のゲーム感覚で捨てられるなど、工夫を凝らしたごみ箱は素晴らしいアイデアだというふうに思いますので、是非、今後の参考にさせていただきたいと思っております。

また、市内一斉ごみ拾いウィークですが、市では昭和50年代から年2回、「きれいなまちづくり運動」という環境美化活動を実施しております。この運動は、多くの市民の皆さんに御協力いただき、道路や河川敷に捨てられているごみを拾い集める活動で、毎年、50トン以上のごみを回収しています。高井議員のお友達に、「きれいなまちづくり運動」を知らない人がいるようでしたら、是非PRをしていただいて、みんなで市内のごみをなくし、美しい朝霞市にしてほしいというふうに思います。

以上です。

○**佐藤璃空副議長** 以上で、朝霞第十小学校の高井結心議員の一般質問を終わります。

この際、暫時休憩します。午後1時までとします。

ここで、皆さんに申し上げます。休憩後に開かれる会議から、議長、副議長が交代となります。小学生の部のスムーズな議事の進行に御協力をいただき、ありがとうございました。

なお、子ども議員は地下1階の食堂にお集まりください。

(午前11時45分)

○**谷森春香議長** 休憩前に引き続き、会議を開きます。

(午後1時)

○**谷森春香議長** 皆さん、こんにちは。「朝霞“未来・夢”子ども議会」中学生の部の議長を務めさせていただきます、朝霞第三中学校3年の谷森春香と、

○**大畑凜香副議長** 副議長を務めさせていただきます、朝霞第四中学校3年の大畑凜香です。

○**谷森春香議長・大畑凜香副議長** よろしくお願ひします。

○**谷森春香議長** 私たちが住み、暮らしているこのまち朝霞、その未来が夢と希望に満ちた素晴らしい街となりますよう、引き続き活発な質問をお願いします。

◇岡部 泰希 議員

○谷森春香議長 次は、19番、朝霞第一中学校の岡部泰希議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔岡部泰希議員登壇〕

○岡部泰希議員 皆様こんにちは。ただいま御紹介に預かりました朝霞第一中学校3年の岡部泰希と申します。私の方からは、中学校生徒会への取組活動費の支給についてお話させていただきます。本日はよろしく願いいたします。

今回私の方から御提案させていただくのは、市内の各公立中学校の生徒会本部に取組活動費として10から20万円を支給するという政策です。

ここからは、この政策を提案させていただいた経緯と目的、実現性、メリットについて御説明させていただきます。

まずは経緯と目的についてです。私たち一中生徒会本部は、今期、様々な取組を提案してきました。具体的には、近年の環境問題に着目したSDGs関連の取組や、この中でも比較的安全に行える行事として、映画祭を開催する取組など多数提案し、先生方や各企業とのヒアリングを通して、実現を目指してきました。しかし、現時点では多くの取組が実現には至っていません。その原因の一つとして、生徒会の取組のために自由に使えるお金がないということが挙げられます。一応、生徒会にも予備費が存在しますが、部活動の運営や掃除用具の交換などの学校運営において早急に必要なことに優先的に使用されるため、生徒会の新たな取組のために使用することはなかなかできませんでした。この問題を解決することで実現できる取組の一つでも増やし、より活気があり充実した学校生活を送ることができる学校を作っていけるはずです。これが今回提案させていただいた市内の公立中学校の生徒会への活動費を支給するという政策の目的です。

次に、この政策を行うことで学校側と朝霞市側に具体的にどのようなメリットが生じるのかということについてです。学校側のメリットは先ほど申し上げたように、実現できる取組を増やし、より活気のある学校を作ることができることです。一方、朝霞市側のメリットとしては、学校を活性化することで間接的に朝霞市の人口増加につながることでと考えております。朝霞市は全国的に見ても、子育て支援が整っている方であり、都心にも近いため、子育てを行う家庭にとってはうれしい市と言えらると思います。そして、世の中のほとんどの大人は、子供たちに少しでも楽しい学校生活を送ってほしいと願っているはずです。そこで今回の政策が生きてきます。生徒会の意見が通りやすいということは、子供から見れば自分の意見が通るかもしれないとワクワクするものです。そして、大人は子供の考えを尊重したいと考えるはずで、そう考える家庭が増えれば、朝霞市に引っ越す家庭が結果として増え、人口が増えるはずで、

最後に、この政策の実現性についてです。今回、朝霞市が2022年8月2日に公表した令和3年度の一般会計決算状況についてという資料を拝見させていただきました。この資料によると、朝霞市は直近の決算で約28億円の黒字であるため、財源は十分にあると言えるのではないのでしょうか。また、支給してもらった生徒会制作費が余った場合は、そ

の分は返金する仕組みにしたいと考えておりますので、無駄な出費は生まれないと考えられます。

以上の理由から、市内の各公立中学校の生徒会に取組活動費として10から20万円を支給するという政策を改めて御提案させていただきます。未来の朝霞のためにも、御検討よろしくお願いいたします。

私からは、以上です。

○**谷森春香議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。教育長。

○**二見隆久教育長** 中学校生徒会への取組活動費の支給について、お答えします。

岡部議員を始め、朝霞第一中学校の生徒会本部の皆さんが、環境問題に着目したSDGsへの取組等を通して活気ある学校を作りたいと提案していることは、生徒主体の魅力ある学校作りという点からも非常に素晴らしいことだと感じています。

朝霞第一中学校の生徒会本部の予算について、まずは今ある生徒会費の予算配分について先生と相談してみてください。また、既に様々な取組を提案しているとのことですが、取組の趣旨や内容、お金の使い方などが書かれた具体的な計画書を基に、改めて生徒会担当の先生や校長先生、教頭先生に提案してみたいかがでしょうか。学校で検討してもらい、学校だけでは難しい場合には教育委員会としても学校と連携しながら、予算面も含めてできる限りの支援をしていきたいと考えております。

また、岡部議員から朝霞市一般会計決算状況についての御指摘を頂きましたが、市が公表した決算資料をよく読んで気付かれたということに大変感心いたしました。黒字となったお金でございますが、様々な市民サービスの向上や多額の予算が必要になったときの準備に充てられて、令和3年度の黒字分は令和4年度予算の一部として計画的に使っています。朝霞市で使われるお金は市民の皆さんから納めていただいた税金で賄われています。皆さんが納めた税金がどのように使われているかを知ることは、主体的にまちづくりに関わるという点からも素晴らしいことです。是非、今後も関心を持っていただき、朝霞市をより素敵な街にするために協力してもらえればと思います。

○**谷森春香議長** 以上で、朝霞第一中学校の岡部泰希議員の一般質問を終わります。

◇篠崎 勇仁 議員

○**谷森春香議長** 次は、20番、朝霞第一中学校の篠崎勇仁議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔篠崎勇仁議員登壇〕

○**篠崎勇仁議員** SDGs、サステイナブルな朝霞市へ。朝霞第一中学校、篠崎勇仁。

私は朝霞市に住んでいて、朝霞市の魅力は大きく二つあると思います。一つ目は、たくさんの自然、二つ目は充実した施設です。

一つ目のたくさんの自然は、街の至る所に木が立ち並び、自然にあふれた公園がたくさんあるため、自然と共に生きているということを日々感じることができます。私も登下校の際にたくさんの自然を見て心が癒されています。しかし、毎日必ず目にするものがあり

ます。それはごみです。

ごみは本来ごみ箱に捨てるものですが、ごみが散乱している場面もよく目にします。なぜごみが散乱しているのか自分なりに考えてみたところ、街に設置してあるごみ箱がないからだという結論になりました。もちろん自分のごみは自分の家で捨てるのが常識ですが、それが面倒くさいためポイ捨てをする人がいるのだと思います。いずれにせよ、ごみはごみ箱に分別して捨てなければならないため、ポスターでのポイ捨て防止の呼びかけやごみ箱の増設などの対策、また、動物たちによるごみ置き場のごみの散乱を防止するため、資料8のようなステンレスのストッカーをごみ置き場と変えてみてはどうでしょうか。このような対策をお願いしたいと思います。

二つ目の充実した施設では、私が通っている一中や図書館など様々な施設が朝霞市にはあり、とても住みやすいと思います。私は一中の給食が大好きで毎回必ずおかわりをしています。しかし、毎回残飯が出てしまうのが現状です。現在、SDGsというワードが重要視されていますが、この朝霞市でも食品ロスという問題が発生していることについて危機感を覚えています。私はこの問題を少しでも改善するために、市と施設が連携することが必要だと考えます。例を挙げると、学校の残飯の見える化やCO2削減量の見える化など、朝霞市民の刺激になるような対策を行ってみればいいのではないかと考えます。

朝霞市はとても素晴らしい街です。しかし、これらの問題は朝霞市の未来を暗くしかねません。サステイナブルな朝霞市を実現するためにも、朝霞市民がSDGsとともに生活できるような環境を作ることが必要であると思います。

是非検討をよろしくお願いします。

○**谷森春香議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○**富岡勝則市長** ごみの散乱防止対策と食品ロス防止対策について、お答えいたします。

篠崎議員の、ごみ問題や食品ロス問題を解決することで持続可能な朝霞市を実現するという考えは大変素晴らしいというふうに思います。

まず、ポスターによるポイ捨て防止の呼び掛けについては、毎年小学生に対しまして、ポイ捨て対策などのポスター募集を行うとともに、入賞作品を公共施設などに掲示をして、市民の皆さんに環境美化の呼び掛けを行っております。

また、ごみ箱の増設でございますが、市では、ごみの持ち帰りを推奨しておりまして、公園や街中には、ごみ箱を設置しておりません。そのため、環境美化意識を高めてもらうための啓発を積極的に推進しているところでございます。

次に、給食の食べ残しを減らすことは、食品ロス防止の取組として大事なことであるというふうに考えています。給食の残飯の量は、定期的に計量しておりますけれども、その結果を児童生徒の皆さんに見ていただくことは行っておりませんので、今後は、SDGsを考えるきっかけとするためにも、児童生徒の皆さんに見える形にしていきたいというふうに思います。

これからも篠崎議員には、サステイナブルな視点を持って、日常の生活の中でリサイクルにつながるような活動に御協力いただくようお願いいたします。

以上です。

○**谷森春香議長** 以上で、朝霞第一中学校の篠崎勇仁議員の一般質問を終わります。

◇園原 佳紘 議員

○**谷森春香議長** 次は、21番、朝霞第二中学校の園原佳紘議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔園原佳紘議員登壇〕

○**園原佳紘議員** 朝霞市内で冠水がよく発生することについて。朝霞第二中学校、園原佳紘。朝霞市内で冠水がよく発生することについて、質問させていただきます。

私が通う朝霞第二中学校では、夏の時期にゲリラ豪雨が発生すると、敷地内が冠水することがよく起きます。数年前には、朝霞二中の2、3年生昇降口前で水が入ってきたことがあり、そのときはエアコンの室外機が故障したそうです。特に夏の時期に故障すると、熱中症の危険性が発生すると思われれます。今年度も2学期が始まってすぐ敷地内が冠水してしまいました。冠水することによって設備が壊れてしまうこともあります。何より道の様子が確認できなくて転んでしまうなどの危険もあります。

朝霞市の内水ハザードマップを見ると、朝霞二中の敷地以外にも朝霞市には冠水する場所が多いと思います。地形的に仕方がないことかもしれませんが、何か大きな事故が起きてから対処するのでは遅いと思います。朝霞市として冠水をしないようにするためにどのような対策を行っているのか、また、これからどのような対策を行っていくようにしているのか教えていただければと思います。

以上、よろしくをお願いします。

○**谷森春香議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○**富岡勝則市長** 冠水対策について、現在の市の取組と今後の予定についての御質問にお答えいたします。

初めに、道路冠水などが起こる原因ですけれども、河川があふれたりする外水氾濫と、雨水を河川に流す排水機能が追いつかず起こる内水氾濫がありまして、本市で起きている氾濫は主として内水氾濫によるものとなっています。この内水氾濫が起こる理由ですけれども、市内には雨水を川に流すための雨水管が約200キロメートル張り巡らされておりますが、この雨水管は時間当たり50ミリメートルの雨に対応できるように設計されていて、ゲリラ豪雨のような時間当たり100ミリメートルといった雨が長く続いた場合は、対応できないということが現状です。

また、以前は森や畑であったところに建物が建ち、コンクリートやアスファルトに覆われたことで、雨水が地下にしみ込まなくなり、雨水管に流れ込む量が増えているということも挙げられます。

次に、冠水等に対する市の取組ですが、建物を新たに建てる方に対して、敷地内に一時的に雨水を貯める施設や雨水を地下に浸透させる施設の設置をお願いしているほか、雨水管の新設やポンプ場を整備したり、道路の下に雨水を一時的に貯める貯留施設等の整備を

行っております。

今後の予定ですけれども、令和元年に策定した「朝霞市雨水管理総合計画」にのっとり、溝沼、三原、朝志ヶ丘、膝折町で、冠水する場所を重点的地区に位置付け対策を行っていくこととしております。

園原議員には、これからも朝霞市をより良い街にしていくために、いろいろな事に関心を持ち続けていただければと思います。

以上です。

○**谷森春香議長** 以上で、朝霞第二中学校の園原佳紘議員の一般質問を終わります。

◇東 瑛太 議員

○**谷森春香議長** 次は、22番、朝霞第二中学校の東瑛太議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔東瑛太議員登壇〕

○**東瑛太議員** 朝霞市内の5校の中学生の生徒会が交流できる機会を作ってほしい。朝霞第二中学校、東瑛太。

私は、朝霞市内の生徒会本部が交流できる場を作ることにについて提案させていただきます。

数年前に、朝霞市内の小中学校の生徒会の代表が集まって、朝霞市いじめ撲滅宣言を決めたと聞いています。そのとき以降、朝霞市内の生徒会が集まって何か行動したということはないと思います。

コロナ禍ということで、なかなか厳しい部分もあると思いますが、朝霞市内の生徒会本部が交流できる機会がありません。具体的にどのような交流をするかは現時点では考えていませんが、例えば各学校の生徒会本部の取組内容を紹介し合うことや、5校の生徒会本部が合同でいじめ撲滅の取組を企画するなどが考えられると思います。

以前なら放課後にどこかの学校に集まることは大変でしたが、最近ではZ o o mを活用して、話し合いの場を持つことも可能です。そのような機会を設けることがあっても良いのではないのでしょうか。

以上、朝霞市内の5校の中学校の生徒会が交流できる場を作ってほしいという提案です。よろしくをお願いします。

○**谷森春香議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。教育長。

○**二見隆久教育長** 市内公立中学校の生徒会の交流についてお答えいたします。

東議員の提案は、各校の生徒会本部が交流することで、生徒会活動がより一層充実する大変素晴らしいものです。市内中学校5校の生徒会本部の交流を、皆さんが使っているi P a dのタブレットで、Z O O MやT e a m sなどのアプリを用いて行うことは可能です。具体的な操作方法については、皆さんよく分かっていると思いますけれども、先生と相談をしてみてください。教育委員会としても、i P a dの活用をきっかけに市内の全ての学校の生徒会、児童会活動の発展につながるように支援をしていきたいと考えています。

また、「いじめ撲滅サミット」でございますが、第1回が令和元年度に行われました。第1回はいじめ撲滅宣言を採択して全小中学校に広めていくことができました。そのあとは、残念ながら新型コロナウイルスの感染拡大によって開催できていませんが、第1回から既に3年が経過しています。また、今回学校間の話し合いや交流にiPadを活用できるという御提案を頂きましたので、これらを踏まえて第2回の開催について前向きに検討していきたいと思っております。

まずは、交流に当たってどんなことについて意見を交わしたいのかを、生徒会担当の先生と相談し整理した上で、各学校と話し合う内容や日程を調整していく必要があると思っております。今日ここで5校の中学校の生徒会が集まっていますので、良い機会ですから今日また少しそのことを話し合っただけで学校に持ち帰ってもらおうと良いかなと思っております。その上で内容等がまとまれば、教育委員会としても実施に向けて、各中学校を通して生徒会本部を積極的に応援していきたいというふうに考えています。是非実現したいと思っております。よろしく申し上げます。

○**谷森春香議長** 以上で、朝霞第二中学校の東瑛太議員の一般質問を終わります。

この際、暫時休憩します。

(午後1時25分)

○**大畑凜香副議長** 休憩前に引き続き、会議を開きます。

(午後1時26分)

○**大畑凜香副議長** ここからは、議長に代わり、副議長の大畑凜香が議事の進行を務めさせていただきます。

よろしく願いいたします。

◇**松本 幾 議員**

○**大畑凜香副議長** 次は、23番、朝霞第三中学校の松本幾議員です。登壇して、質問をお願いします。

[松本幾議員登壇]

○**松本幾議員** 朝霞駅付近の信号無視について。朝霞第三中学校、松本幾。

私は、朝霞駅前の信号無視の対策を提案します。

現在、朝霞駅の東口付近の横断歩道で信号無視をする人が多くいます。信号無視をする人がこのまま減らなければ、いつか交通事故が起きてしまうかもしれません。そこで二つの対策を提案します。

一つ目は、警察官の定期的な見回りです。東口付近では信号無視が多発しているのに対し、南口付近ではそのような状況は見られません。その理由は、南口付近には交番があるからだと考えられます。警察官がいることによって、信号無視をすることができないので

しょう。つまり、東口付近で警察官が見回りをすれば信号無視をする人が減ると考えました。しかし、警察官がいるから信号無視をしないというのは、仕方なくそうしているというように感じます。私としては、一人でも多くの人が信号無視はいけないものであると考えている上でルールを守ってほしいと思っています。

そこで二つ目の提案をします。それは、市内の子供たちが作ったポスター若しくは、看板を設置することです。本来、大人は子供の手本でなくてはなりません。しかし、信号無視をする人の中には大人もいます。そのような大人に対して、子供たちが信号無視をしてはいけないということを、ポスターや看板を通して示せば、それを見た大人は自分の行動の甘さを自覚し信号無視をしなくなるのではないのでしょうか。大人が作ったものよりもよっぽど効果があるのではないかと考えています。

市民のより安全な生活のためにも、これら二つの対策案を採用していただけたら幸いです。よろしく申し上げます。

○**大畑凜香副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○**富岡勝則市長** 警察官に定期的な見回りをしてほしい、また、子どもたちがデザインした啓発ポスターや看板を設置してほしい、ということについてお答えいたします。

松本議員が市民の安全な生活のため、信号無視の対策について考えていることは、大変素晴らしいことだと思います。歩行者や車両が信号機に従って通行することは、最も大切な交通ルールの一つでありますけども、残念ながら子供に見本を示すべき大人が信号無視をしている場合も見受けられます。松本議員御提案の朝霞駅東口付近で警察官が見回りを行うことは、信号無視を減らす上で大変有効ですので、見回りを行ってもらおうよう朝霞警察署にお伝えしたいと思います。また、警察官がいるから信号無視をしないのではなく、皆さんが交通ルールをしっかりと理解した上で、守っていただくことが重要だと思います。そうした中で、松本議員から御提案いただいた市内の子供たちが作ったポスターや看板を設置することは、交通ルールの重要性を多くの方に伝える方法として、効果があるものと思います。

市では、毎年11月に市内の小中学校から寄せられた交通安全作品の中から受賞作品を選定しておりますので、今後、その受賞作品の中からポスターや看板を製作し、交通ルールの周知に役立てていきたいというふうに思います。

松本議員におかれましては、今後も交通ルールを守って登下校し、下級生や地域の子供たちのお手本となって行動していただければと思います。

以上です。

○**大畑凜香副議長** 以上で、朝霞第三中学校の松本幾議員の一般質問を終わります。

◇佐々江 竜馬 議員

○**大畑凜香副議長** 次は、24番、朝霞第四中学校の佐々江竜馬議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔佐々江竜馬議員登壇〕

○**佐々江竜馬議員** 朝霞市内における歩道の整備と、カーブミラーの設置について。朝霞第四中学校の佐々江竜馬。

朝霞市内における歩道の整備と、カーブミラーの設置についての御検討のお願いです。

現在、朝霞市内の駅や小中高等学校周辺では、歩道が整備されていて、カーブミラーなども設置されていますが、住宅が密集していて、駅から離れている地域では、歩道が余り整備されておらず、視界が悪いといった箇所が見受けられます。

まず歩道について、お手元の資料を御覧ください。

具体例を示しますと、根岸台第四分団を通過して、右側の道路。あさか台幼稚園前の道路などが挙げられます。これらの箇所では歩道の幅が狭い、白線が途切れている、ガードレールなどの安全策がないといった点が見受けられます。また、歩道の幅が狭いと車道を走る車との距離が近くなり、事故につながる恐れがあります。また、その際にガードレールなどがなく、車と歩行者との接触の恐れもあり大変危険です。例に挙げました根岸台第四分団付近の道路は、一部歩道が整備されていますが、戸田橋や物流センターに通じる道のため、車通りが多く急なカーブもあるため、全面的な歩道の整備をお願いいたします。

次に、カーブミラーについては、公園通り武道館入口前の交差点が例として挙げられます。この地点は、市役所に通じる公園通りとマルエツなどの商業施設へ通じる道が交差しているために、車通りが多い交差点となっています。しかし、現在カーブミラーが設置されていないため見通しが悪く、通行する際には注意が必要です。また、この交差点では、歩道の幅が狭いため、車のドライバーが交差点の歩行者に気付かず、内輪差によって歩行者と接触してしまう恐れもあります。

これらの危険性があるため、これまでに述べました地点を中心に、歩道の整備及びカーブミラーの設置について御検討のほど、よろしくをお願いいたします。

○**大畑凜香副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○**富岡勝則市長** 歩行者の安全を確保するために、カーブミラーの設置と歩道の整備に取り組んでほしい、ということについてお答えいたします。

初めに、歩道についてでございますが、佐々江議員の御提案のとおり、歩行者の安全のためには、歩道を積極的に整備していく必要があると思います。

市では、まずは車の交通量が多く危険な道路や、学校への通学路などから優先して歩道の整備を進めています。しかしながら歩道の整備には、道路を広げるために道路に面した土地の持ち主から土地を買う必要があります。したがって、皆さんの協力がなければなかなか整備は進みません。これからも土地をお持ちの方にしっかりと説明をし、御協力いただきながら歩道の整備を進めていきたいと思っています。

次に、武道館入口交差点にカーブミラーを設置することについて、佐々江議員のおっしゃるとおり、カーブミラーは車や歩行者がよく見えるようにするために重要なものであります。しかしながら、信号機のある交差点内にカーブミラーを設置した場合、カーブミラーを集中的に見てしまったり信号を見落としたり、前後左右を自分の目でよく確認しない恐れがあるため、信号機のある交差点にカーブミラーを設置することは、少し難しいかもし

れません。佐々江議員がお考えのように、街の安全安心を守るために歩道を整備したり、カーブミラーを設置したりすることは、とても大切なことであると思っておりますので、これからもしっかりと交通安全対策に取り組んでいきたいというふうに思っています。

以上です。

○**大畑凜香副議長** 以上で、朝霞第四中学校の佐々江竜馬議員の一般質問を終わります。

◇黒沢 莉乃 議員

○**大畑凜香副議長** 次は、25番、朝霞第五中学校の黒沢莉乃議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔黒沢莉乃議員登壇〕

○**黒沢莉乃議員** ホームドアの設置について。朝霞第五中学校、黒沢莉乃。

五中からの要望は、誰もが安心して駅を利用できるように、ホームドアを設置してほしいというものです。

朝霞には、朝霞台駅、北朝霞駅、朝霞駅の三つの駅がありますが、朝霞駅以外の駅にはホームドアが設置してありません。しかし、ほかの二つの駅も私たち五中生を始めたくさんの朝霞市民が利用しており、その中には小さい子供や高齢の方、障害を持つ人も含まれています。駅で起こる事故の半数以上は、人身事故が占めているそうですが、実際にホームドアを設置した駅は、年々そのような事故が減っているという記録もあります。

つまり、ホームドアの設置されていない駅は、十分な安全が確保されているとは言えず、ホームドアの設置によって救える命があることが分かります。また、国土交通省の2020年度アンケート調査によると、実際にホームから転落した経験のある視覚障害のある人の割合は約38パーセント。つまり1/3を超えているのです。視覚障害のある人は、一般人に比べホームからの転落や人身事故に遭う確率が高いのはデータにも示されています。障害を持つ人々の中には、ホームドアのない駅を利用することに抵抗や不安を覚える人もいるでしょう。ホームドアを設置し、危険の少ない駅にすれば、こういった不安を持つ人々も減り、今よりも安心して朝霞の駅を利用できるようになると思います。ホームで起こる万が一から私たちを守ってくれるのがホームドアです。事故の防止、そして朝霞市民が安心して駅を利用できるように、是非、ホームドアの設置を検討していただきたいです。

以上で質問を終わります。

○**大畑凜香副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○**富岡勝則市長** 誰もが安心して駅を利用できるように、ホームドアを設置してほしい、ということについてお答えいたします。

黒沢議員がおっしゃるとおり、市としても鉄道駅を安心して利用するために、ホームドアは大変重要なものだと考えています。

市内にある鉄道駅のうち、ホームドアが設置されていない朝霞台駅と北朝霞駅は、東武鉄道とJR東日本が管理をしている駅になります。それら二つの会社によりますと、朝霞

市も含めた都市部においては、来年春頃から、鉄道利用者の方々から薄く広い負担を得て、鉄道駅のバリアフリー化を推進する新たな制度、鉄道駅バリアフリー料金制度を活用して、ホームドアの設置を始めとした、バリアフリー化を加速させていくということが発表されております。

現時点で、朝霞台駅と北朝霞駅へのホームドアの設置については、具体的な時期などは示されておられません。市といたしましては、少しでも早く設置されるように、引き続き東武鉄道とJR東日本に対して働き掛けをしております。また、設置が具体化した際にスムーズに検討が進むよう、日頃から協力体制を築いております。

黒沢議員には、国土交通省のデータを根拠に考える優れた分析力や洞察力を生かしつつ、これからも小さな子どもや高齢者、障害者などの安心、安全を考えられる思いやりの気持ちを大切にしていきたいと思っております。

以上です。

○大畑凜香副議長 以上で、朝霞第五中学校の黒沢莉乃議員の一般質問を終わります。

◇青井 羽李 議員

○大畑凜香副議長 次は、26番、朝霞第五中学校の青井羽李議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔青井羽李議員登壇〕

○青井羽李議員 工夫されたゴミ捨て場について。朝霞第五中学校、青井羽李。

私が提案させていただくのは、朝霞市内のゴミ捨て場についてです。

朝霞市内には地域ごとにたくさんのゴミ捨て場がありますが、それらの多くがブロック塀で囲われている開放型となっております。開放型のゴミ捨て場は、カラスや猫に荒らされてしまうことが多いので、地域ごとに重りを置いたり、ネットを設置したりして、ごみのはみ出さないような工夫をしています。ですが、それでも荒らされてしまい、道路上にごみが散乱してしまっているのが現状です。また、重りやネット等の工夫をし、カラスや猫といった動物からの影響が軽減されても、風にあおられるなど、天候の影響で道路にごみが散乱してしまうことも多くあります。

お手元にある資料を御覧ください。

写真1は、私の地域のゴミ捨て場です。写真を見ると分かるとおり、実際に重りやネットを設置して、ごみをしっかり押さえ込み、道路上に出ないように地域内で相談して工夫しています。しかし、それでも写真2のように気付くとごみが道路に散乱してしまいます。私の地域では、それらが原因で地域の悪臭にも悩まされています。そのため、可能である地域には、写真3や写真4のような蓋や取っ手が付いた動物や天候の影響を受けない密閉型のゴミ捨て場を、設置が難しい地域には、それらの影響を受けにくいような一工夫されたゴミ捨て場を設置することを提案します。

より使いやすいゴミ捨て場を設置し、地域の清潔さをこれからも保てる朝霞市を作り上げてほしいと思っております。

私からの質問は以上です。

○**大畑凜香副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。
市長。

○**富岡勝則市長** 工夫されたごみ捨て場を設置して、地域の清潔さをこれからも保てる朝霞市をつくりあげてほしい、ということについてお答えします。

地域のごみ集積所を清潔に保つことは、生活環境を衛生的に保つ上で大切なことだと思います。特に燃やすごみでは、カラスなどの動物によるごみの散乱が多く見受けられることから、ネットを配付するなどして被害が少なくなるように努めています。しかし、青井議員の御指摘のように、ごみが散乱している集積所も一部で見受けられます。散乱をなくするための対策としては、ごみストッカーと呼ばれる箱を設置したり、建物内にごみの集積所を設けたりする方法があります。

マンションなどの住宅を建設する場合には、このような方法でごみ集積所を設けてもらうようお願いしていますが、道路上にあるごみ集積所では、設置が難しい状況にあります。

青井議員が、地域のごみの問題についてよく観察をし、課題を見つけ、解決案を考えていただいたことは、非常に素晴らしいことだと感心しております。ごみ集積所は、そこを利用される皆さんで管理していただくようお願いしていますので、青井議員も、自分が利用しているごみ集積所を清潔に保てるように御協力を是非お願いします。

以上です。

○**大畑凜香副議長** 以上で、朝霞第五中学校の青井羽李議員の一般質問を終わります。

○**大畑凜香副議長** 以上で、一般質問は全て終了しました。

この際、暫時休憩とします。午後2時までとします。

なお、子ども議員は、全員協議会室にお集まりください。

(午後1時45分)

○**谷森春香議長** 休憩前に引き続き、会議を開きます。

(午後2時)

◎子ども“未来・夢”宣言

○**谷森春香議長** ここからの進行は、中学生の部の議長、朝霞第三中学校3年の谷森春香が務めます。

それでは、ここで子ども議会の総意による、子ども“未来・夢”宣言を行います。子ども議会を代表して、中学生の部の大畑凜香副議長、小学生の部の進藤優羽議長、同じく小学生の部の佐藤璃空副議長をお願いします。登壇してください。

[大畑凜香副議長・進藤優羽議長・佐藤璃空副議長登壇]

○**大畑凜香副議長** わたしたちの住む「未来の朝霞市」は、すべての市民が夢や希望を持ち、明るく健やかに安心して暮らすことのできる、「私が 暮らしつづけたいまち 朝霞」であってほしいと願います。そして、「未来の朝霞市」を築いていく主人公は、わたしたち一人一人です。そのために、わたしたちは次の3つのまちづくりに取り組みます。

○**進藤優羽議長** 1つめは、自然との共生を図りながら、心やすらぐ住みよいまちをつくります。

たくさんの動植物がいきづく自然豊かな朝霞の森、まちを流れるきれいな黒目川、これらの場所には市民が集い、花まつりの季節には満開の桜に、6月には色とりどりの紫陽花に、みんなの笑顔があふれます。これからもわたしたちの大切な憩いの場である朝霞の自然を守りながら、ぽぽたんとともに自然と人間の生活が調和した、心やすらかな暮らしやすいまちにしていきます。

○**佐藤璃空副議長** 2つめは、子どもから高齢者まで市民の誰もが安心して生活できる、安全で整ったまちをつくります。

わたしたちは、身近なところから交通ルールや公共のマナーを守り、事故や犯罪の防止につなげていきます。また、環境美化についての取組やリサイクルをはじめとした、持続可能な社会発展を目指し、日頃から地域の人々と協力して、通学路や街灯が整備された安心・安全なまちにしていきます。

○**大畑凜香副議長** 3つめは、人と人との思いやりの気持ちで結びつく、活気と学びのあるまちをつくります。

彩夏祭で多くの人々が訪れるまち、オリンピック・パラリンピックが行われたまちとして、これからも、様々な文化やスポーツ、広い教養に触れ、たくさんの方々と積極的に交流していきます。子どもから高齢者、外国の方などすべての人が互いを尊重し、いたわり、助け合い、生き生きと生涯に渡って学び、暮らすことのできるまちにしていきます。

○**進藤優羽議長** わたしたちは、朝霞市民として身近なところから、一人一人が努力し、3つのまちづくりに取り組んでいきます。また、友達の気持ちを大切に、いじめを許さない仲間づくりを進め、笑顔あふれる学校・社会をつくります。

○**佐藤璃空副議長** わたしたちが住むふるさと「朝霞」が、「やすらかな心に満ちた朝霞」「美しく住みよい朝霞」「人と人が結ばれた朝霞」に、さらに発展することを願って、

○**大畑凜香副議長** ここに「子ども“未来・夢”宣言」を宣言します。

令和4年10月22日、「朝霞“未来・夢”子ども議会」中学校の部、副議長、朝霞第四中学校、大畑凜香。

○**進藤優羽議長** 小学校の部、議長、朝霞第四小学校、進藤優羽。

○**佐藤璃空副議長** 小学校の部、副議長、朝霞第三小学校、佐藤璃空。

◎閉会の宣告

○**谷森春香議長** 本日の日程は、全て終了しました。子ども議員の皆さん、とても熱心に質問をしていただき、ありがとうございました。富岡市長並びに二見教育長には、丁寧な答

弁をいただき、ありがとうございました。

また、出席していただいた獅子倉市議会議長、福川副議長を始め、執行部の皆さん、御協力ありがとうございました。

以上で、「朝霞“未来・夢”子ども議会」を閉会します。

(午後 2 時 5 分)

書 面 に よ る 答 弁

質問1番 ◇山田 琴美 議員

○山田琴美議員 図書室に中学生・高校生向けの本を置いてほしい。朝霞第一小学校、山田琴美。

私は、図書室と市立図書館の本の連携をできるようにすることを提案します。

一昨年、新型コロナウイルスが流行し始め学校が休校になってしまいました。緊急事態宣言で外出することも難しくなり、家にいる機会が多くなってきたので、私は本を読むことが多くなりました。そのときに、みんなにも本を読んでほしいと思いました。けれど、学校の図書室で借りたいのに本がない。図書館にはあるけれど借りに行くのがめんどうくさい、などで読みにくい人もいるのではないかと考えました。そこで、学校の図書室と市立図書館で連携し、気軽に借りられるようにすればいいと思いました。

次に、どのようにリクエストするかを考えてみました。小学校だけで10校、中学校を含めると15校になるので予約の仕方によって借りられるかどうかが決まるので、私なりに考えてみました。市立図書館は、たくさんの人が利用するので一斉に借りるとめいわくになるので、借りることのできる本を決めて、学生予約専用のサイトを作ります。そこから読みたい本の一つ選択して予約します。一つの本に予約が集まった場合、予約順で本を回します。本が学校に貸し出されてから一週間程したら図書室へ返します。これが、私の考えた連携した時の貸し出し方法です。

このように図書室と図書館を連携すると、色々な本が読めて、良いと思います。

これで私の提案を終わります。

○二見隆久教育長 山田議員から御提出いただきました、「学校の図書室に、中学生・高校生向けの本を置くこと」という質問について、お答えいたします。

ご質問のとおり、みなさんが通う学校の図書室で、市の図書館の本を借りることができれば、より多くの児童生徒が本に親しめるという点からも山田議員の質問は、大変すばらしいと思います。

現在、学校の図書室と市の図書館では、本についているバーコードで借りた人や返却日を管理していますが、それぞれのコンピュータのシステムが異なるため、直接予約することはできません。

中学生・高校生向けの本は、図書室の先生が小学生にも読めそうな本を見つけ、少しずつ購入していますので相談してみてください。また、みなさんも市の図書館の利用カードを持っていれば、タブレット端末やパソコン、スマートフォンから、図書館のホームページへアクセスし、希望する本を予約することもできます。予約した本は、近くの図書館や公民館の図書室でも受け取ることができますので、ぜひ利用してみてください。

教育委員会としても、児童生徒がより多くの本と触れ合い、本の良さを知ってもらえるよう、学校図書館サポートスタッフが、市の図書館にアクセスして借りることができないか検討していますので、もうしばらくお待ちください。

質問4番 ◇小澤 絆菜 議員

○**小澤絆菜議員** 朝霞市の魅力をさらに広げていくために。朝霞第二小学校、小澤絆菜。

彩夏祭など、朝霞で行われるイベントや学校にぽぽたんが来てくれることがあります。私はふわふわしていて、かわいくて、魅力的なぽぽたんがとっても大好きです。ぽぽたんは、朝霞市の大きな魅力の一つだと思います。そんなぽぽたんは常に一人で朝霞市の魅力を市内や埼玉県内に届けてくれていることをホームページを見て知りました。しかし、一人では朝霞市の様々な魅力を伝えることは難しいのではないのでしょうか。皆さんもご存知の通り、埼玉県のマスコット「コバトン」も「世界に通用するキャラクター」を目指すために「さいたまっち」という相棒がいます。

朝霞市の魅力を更に広げていくためには、ぽぽたんにも友達や家族、兄弟などを作ってみてはどうでしょうか。例えば、ぽぽたんの友達がいれば、『友情』を伝えることができますし、お父さんやお母さん、兄弟がいれば、『家族の愛』を表現することもできます。

朝霞市の魅力を更にたくさんの人たちに伝えていくために、ぽぽたんの兄弟や家族、友達など、いろいろなバージョンを作ってもらえないでしょうか。

○**富岡勝則市長** 小澤議員から御提出いただきました、「いろいろなぽぽたんを作って朝霞市をアピールしたい」という質問について、お答えいたします。

ひとりで頑張っているぽぽたんに、お友達や家族を作ってみては、というご意見には、小澤議員のやさしい気持ちが表れていて、とてもうれしい気持ちになりました。

さて、朝霞市には、ぽぽたんの他に、彩夏祭のキャラクターである「彩夏ちゃん」がいて、仲良くまちをアピールしています。

ぽぽたんは、みんなに幸せを届けることがうれしいので、市民の皆さんからたくさん声をかけられると、幸せな気持ちでいっぱいになるそうです。ぽぽたんにとっては、小澤議員のように応援してくれる皆さんが、お友達であり、家族であると私は思っています。

小澤議員が大好きな、朝霞市のキャラクターであるぽぽたんは、お友達の彩夏ちゃんと一緒に、仲良く朝霞市をアピールしていきますので、これからも応援してください。

参 考 资 料

「子ども“未来・夢”宣言」

わたしたちの住む「未来の朝霞市」は、すべての市民が夢や希望を持ち、明るく健やかに安心して暮らすことのできる、「私が 暮らしつづけたいまち 朝霞」であってほしいと願います。そして、「未来の朝霞市」を築いていく主人公は、わたしたち一人一人です。そのために、わたしたちは次の3つのまちづくりに取り組みます。

1つめは、自然との共生を図りながら、心やすらぐ住みよいまちをつくります。たくさんの動植物がいきづく自然豊かな朝霞の森、まちを流れるきれいな黒目川、これらの場所には市民が集い、花まつりの季節には満開の桜に、6月には色とりどりの紫陽花に、みんなの笑顔があふれます。これからもわたしたちの大切な憩いの場である朝霞の自然を守りながら、ぼぼたんとともに自然と人間の生活が調和した、心やすらかな暮らしやすいまちにしていきたいと思います。

2つめは、子どもから高齢者まで市民の誰もが安心して生活できる、安全で整ったまちをつくります。

わたしたちは、身近なところから交通ルールや公共のマナーを守り、事故や犯罪の防止につなげていきます。また、環境美化についての取組やリサイクルをはじめとした、持続可能な社会発展を目指し、日頃から地域の人々と協力して、通学路や街灯が整備された安心・安全なまちにしていきたいと思います。

3つめは、人と人との思いやりの気持ちで結びつく、活気と学びのあるまちをつくります。

彩夏祭で多くの人が訪れるまち、オリンピック・パラリンピックが行われたまちとして、これからも、様々な文化やスポーツ、広い教養に触れ、たくさんの方々と積極的に交流していきます。子どもから高齢者、外国の方などすべての人が互いを尊重し、いたわり、助け合い、生き生きと生涯に渡って学び、暮らすことのできるまちにしていきたいと思います。

わたしたちは、朝霞市民として身近なところから、一人一人が努力し、3つのまちづくりに取り組んでいきます。また、友達の気持ちを大切に、いじめを許さない仲間づくりを進め、笑顔あふれる学校・社会をつくります。

わたしたちが住むふるさと「朝霞」が、「やすらかな心に満ちた朝霞」「美しく住みよい朝霞」「人と人が結ばれた朝霞」に、さらに発展することを願って、ここに「子ども“未来・夢”宣言」を宣言します。

令和4年10月22日

「朝霞“未来・夢”子ども議会」議員一同

「朝霞“未来・夢”子ども議会」

質問通告事項一覧表

令和4年10月22日

朝霞市

朝霞市教育委員会

件 名 及 び 要 旨

1 ^{やまだ}山田 ^{ことみ}琴美 議員 【朝霞第一小学校6年】

1 図書室に中学生・高校生向けの本を置くことについて

- (1) みんなが気軽に読書できるように、学校の図書室と市立図書館が連携して本を借りられるようにしてほしい

2 ^{こん}金 ^{しょうたろう}章太郎 議員 【朝霞第一小学校6年】

1 「朝霞市資源とゴミの分け方、出し方」のパンフレットについて

- (1) 高齢者や目の不自由な人にも分かりやすいゴミの分別パンフレットを作
ってほしい

3 ^{なかざわ}中澤 ^{しょう}将 議員 【朝霞第二小学校6年】

1 バスケットボールの競技人口を増やすことについて

- (1) 公園にバスケットボールのコートやリングをもっと設置してほしい

4 ^{おざわ}小澤 ^{ほんな}絆菜 議員 【朝霞第二小学校6年】

1 朝霞市の魅力をさらに広げていくために

- (1) いろいろなぼぼたんを作って朝霞市をアピールしたい

件 名 及 び 要 旨

5 ^{おおば たける} 大場 健 議員 【朝霞第三小学校6年】

- 1 朝霞をもっと明るいイメージにするための橋の活用について
(1) 新盛橋をカラフルにして、朝霞のまちを活性化させたい

6 ^{ささき ほのか} 佐々木 穂夏 議員 【朝霞第四小学校6年】

- 1 城山通りの地中埋め込み式ライトの設置について
(1) 城山通りが子どもや地域の人にとって安全でより活用されるために、地中埋め込み式ライトを設置してほしい

7 ^{くろかわ あゆむ} 黒川 歩睦 議員 【朝霞第五小学校6年】

- 1 ボールが使える公園を増やすことについて
(1) みんなが楽しく安全に利用できる公園にするために、ボールが使える公園を増やしてほしい

8 ^{ながた ゆい} 永田 結唯 議員 【朝霞第五小学校6年】

- 1 安心・安全な通学路の実現について
(1) 古くなった歩道橋を修理してほしい
(2) 交差点の事故防止のために、カーブミラーを設置してほしい

件 名 及 び 要 旨

9 ^{よしだ}吉田 ^{あかり}明莉 議員 【朝霞第六小学校6年】

1 小学生の安全な登下校について

(1) 1年生のランドセルカバーに反射材をつけてほしい

10 ^{みやはら}宮原 ^{あやか}彩花 議員 【朝霞第六小学校6年】

1 駅のエレベーターの整備について

(1) みんなが快適に駅を利用できるように、エレベーターを広くしてほしい

11 ^{おかざき}岡崎 ^{しおな}汐南 議員 【朝霞第七小学校6年】

1 公園などの木の整備について

(1) 子どもたちが安全に公園を利用できるように、適度な木の剪定や伐採などを行ってほしい

12 ^{やまき}八巻 ^{りん}凜音 議員 【朝霞第七小学校6年】

1 アスレチックについて

(1) みんなが楽しく遊べて、地域のふれあいの場にもなるアスレチック施設を作ってほしい

件 名 及 び 要 旨

1 3 ^{ひらの}平野 ^{みゆ}美結 議員 【朝霞第八小学校6年】

- 1 学生が通る道で暗いところの危険について
 - (1) 道路を明るくするために、街灯の数を増やしてほしい
 - (2) 街灯をLED化してほしい
 - (3) 不審者や交通事故対策として、樹木の剪定を行ってほしい

1 4 ^{せきぬま}関沼 ^{はつね}初音 議員 【朝霞第八小学校6年】

- 1 ストリートピアノの設置について
 - (1) いこいの場にストリートピアノを設置してほしい

1 5 ^{あそう}麻生 ^{りょうや}凌矢 議員 【朝霞第九小学校6年】

- 1 学校で配布されるiPadのアプリについて
 - (1) 子どもの安心安全な登下校のために、iPadでメールが送信できるようにしてほしい

1 6 ^{こびなた}小日向 ^{みはる}美春 議員 【朝霞第九小学校6年】

- 1 学校のトイレの鍵について
 - (1) 快適に安心して利用できるように、トイレの鍵をスライド式につけかえてほしい

件 名 及 び 要 旨

17 ^{みやおか}宮岡 ^{ゆうわ}佑和 議員 【朝霞第十小学校6年】

- 1 食品ロス0！よりおいしい給食へ！
 - (1) アンケート給食を定期的に行ってほしい
 - (2) 完食したくなる食器を作ってほしい

18 ^{たかい}高井 ^{ゆい}結心 議員 【朝霞第十小学校6年】

- 1 ごみ0！美しい朝霞市へ
 - (1) 工夫がほどこされたごみ箱をたくさん設置してほしい
 - (2) 「市内一斉ゴミ拾いウィーク」を開催してほしい

19 ^{おかべ}岡部 ^{たいき}泰希 議員 【朝霞第一中学校3年】

- 1 中学校生徒会への取組・活動費の支給について
 - (1) 未来の朝霞市のために、市内公立中学校の各生徒会に取組・活動費を支給してほしい

20 ^{しのざき}篠崎 ^{はやと}勇仁 議員 【朝霞第一中学校3年】

- 1 SDGs サステイナブルな朝霞市へ
 - (1) ゴミの散乱防止対策として、ポスターによるポイ捨て防止の呼びかけとゴミ箱の増設をしてほしい
 - (2) 食品ロス防止対策として、学校の残飯の見える化やCO2削減量の見える化に取り組んでほしい

件 名 及 び 要 旨

2 1 そのはら よしひろ 園原 佳紘 議員 【朝霞第二中学校 3年】

- 1 朝霞市内で冠水がよく発生することについて
- (1) 冠水対策について、現在の市の取組と今後の予定を教えてください

2 2 ひがし えいた 東 瑛太 議員 【朝霞第二中学校 3年】

- 1 市内公立中学校の生徒会の交流について
- (1) 朝霞5校の中学生の生徒会本部が交流できる機会を作ってください

2 3 まつもと いく 松本 幾 議員 【朝霞第三中学校 3年】

- 1 朝霞駅付近の信号無視について
- (1) 警察官に定期的な見回りをしてほしい
- (2) 子どもたちがデザインした啓発ポスターや看板を設置してほしい

2 4 ささえ りょうま 佐々江 竜馬 議員 【朝霞第四中学校 3年】

- 1 カーブミラー及び歩道の整備について
- (1) 歩行者の安全を確保するために、カーブミラーの設置と歩道の整備に取り組んでほしい

件 名 及 び 要 旨

2 5 くろさわ りの 黒沢 莉乃 議員 【朝霞第五中学校3年】

1 朝霞台駅、北朝霞駅、朝霞駅のホームドアの設置について

(1) 誰もが安心して駅を利用できるように、ホームドアを設置してほしい

2 6 あおい うり 青井 羽李 議員 【朝霞第五中学校3年】

1 工夫されたゴミ捨て場の設置について

(1) より使いやすいゴミ捨て場を設置して、地域の清潔さをこれからも保てる朝霞市をつくりあげてほしい

2 7 しんどう ゆうわ 進藤 優羽 議員 【朝霞第四小学校6年】

小学生議長

2 8 さとう りく 佐藤 璃空 議員 【朝霞第三小学校6年】

小学生副議長

2 9 たにもり はるか 谷森 春香 議員 【朝霞第三中学校3年】

中学生議長

3 0 おおはた りんか 大畑 凜香 議員 【朝霞第四中学校3年】

中学生副議長

令和4年度
朝霞“未来・夢”子ども議会
会 議 録

令和5年2月発行

朝霞市 市長公室 市政情報課
〒351-8501
朝霞市本町1丁目1番1号
電話 048-463-3163